

# 教育に関する事務の点検・評価報告書

(平成25年度実績)

平成26年12月  
富田林市教育委員会

## はじめに

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、平成20年4月から、『全ての教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し議会に提出するとともに、公表しなければならない』こととされました。

この報告書は、同法の規定に基づき、本市教育委員会が実施した平成25年度事業の内、主な事業を対象に点検・評価を行った結果をまとめたものです。

本市教育委員会では、今回の点検・評価の結果について、市民の皆様に公表することにより、さまざまなご意見をいただき、次年度以降の施策や事業に反映させ、今後の事務改善に活かすよう努めてまいりたいと考えておりますので、市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

富田林市教育委員会

## 《参 考》

### 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

#### （教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## 《目 次》

1. 教育委員会の活動概況	1
2. 学校教育	4
(1) 幼児教育・学校教育の充実	4
(2) 健やかで豊かな人間性を育む教育	5
(3) 学校力の向上	7
(4) 学校給食の推進	8
(5) 施設等の整備	11
3. 生涯学習	13
(1) 生涯学習の推進	13
①生涯学習・社会教育事業	13
②青少年対策事業	15
③市民文化の振興	17
④図書館活動	19
⑤公民館活動	22
(2) スポーツ振興	24
(3) 文化財の保存と活用	26
(4) 施設等の整備	28
4. 学識経験者等の意見	31
5. 資料編	37

## 《資料編目次》

1. 教育委員会所管施設	37・38
2. 富田林市の人口推移	39
3. 年度別児童生徒・園児数の推移	40
4. 幼稚園就園奨励費、園児補助金	41
5. 就学援助	41
6. 奨学金	41
7. 全国学力・学習状況	41・42
8. 小学校、中学校の不登校の状況	42
9. スクールカウンセラーの相談件数	42
10. 教育農園活用（栽培活動実施）状況	42
11. 中学校給食喫食率の推移	43
12. 小学校給食実施状況	43
13. 耐震化の状況（小中学校）	44
14. 耐震化の状況（幼稚園）	45
15. すばるホール施設利用状況	46
16. 福祉青少年センター利用状況	46
17. 放課後子ども教室参加状況	47
18. 出前講座開催状況	47
19. 成人式参加状況	48
20. 市民文化祭参加状況	49
21. 図書館利用状況	50
22. 公民館利用状況等	51・52
23. スポーツ施設利用状況	53
24. スポーツ事業参加状況	54
25. 杉山家住宅等入館者推移	55
26. 寺内町地区の修理・修景実績推移	55
27. 市内の文化財	55

## 【1. 教育委員会の活動概況】

### (1) 教育委員会の構成 (平成26年3月31日現在)

職名	氏名
委員長	阪井 千鶴子
委員長職務代理者	益田 耕吉
委員	仲野 務
委員	山元 直美
教育長	堂山 博也

### (2) 教育委員会会議等

区分	日程	付議案件等
委員研修	4月 4日	市町村教育委員会委員長・教育長会議
4月定例会	4月24日	富田林市公私立幼稚園連絡協議会委員の委嘱・任命について他5件
委員研修	5月21日	大阪府都市教育委員会連絡協議会定期総会（アウィーナ大阪）
5月定例会	5月23日	富田林市奨学金審査会委員の委嘱・任命について（他12件）
6月定例会	6月27日	平成26年度使用教科用図書の採択について（他7件）
7月定例会	7月31日	富田林市文化財調査会委員の委嘱・任命について（他2件）
8月定例会	8月28日	平成26年度 各課の取り組み状況について（他3件）
9月定例会	9月26日	富田林市こども読書活動推進会議設置要綱（案）について（他6件）
10月定例会	10月23日	教育に関する事務の点検・評価報告書（案）について（他4件）
委員研修	11月 7日	富田林市教育委員管外研修（京都府美山町）
委員研修	11月 8日	大阪府市町村教育委員会委員研修会（アウィーナ大阪）
11月定例会	11月27日	平成25年度富田林市一般会計補正予算（案）について（他4件）
12月定例会	12月26日	平成26年度全国学力・学習状況調査について（他4件）
委員研修	1月23日	道徳授業視察（富田林小学校）
1月定例会	1月23日	富田林市立公民館管理運営規則の一部を改正する規則について（他1件）
委員研修	1月27日	平成25年度大阪府都市教育委員会委員長研修会（アウィーナ大阪）
委員研修	2月19日	南河内地区教育委員研修会（松原市民ふるさとぴあプラザ他）

2月定例会	2月27日	富田林市立教育施設使用条例施行規則の一部を改正する規則について（他10件）
3月定例会	3月26日	富田林市スポーツ推進委員の委嘱・任命について（他3件）

### （3）その他の主な行事・会議

開催月	行事・会議名
平成25年 4月	幼稚園・小学校・中学校 入園・入学式
	教育方針説明会
	小学校給食会理事会
	こども会育成連絡協議会総会
	野外活動協会総会
	公民館クラブ連絡会総会
	少年スポーツ連盟総会
	レクリエーション協会総会
	体育協会総会
	青少年指導員連絡協議会総会
5月	中学校給食会理事会
	P T A連絡協議会総会
	市民体育大会開会
	ライフ・チャレンジ・ザ・ウォーク
	富田林寺内町をまもり・そだてる会総会
	文化振興基金審査委員会
6月	生徒指導シンポジウム
	石上露子生誕祭
	学校安全確保の日
	小学校運動会
7月	富田林市立学校給食センター運営委員会
	奨学金審査会
	富田林ドリームフェスティバル
	教育講演会
	放課後子ども教室運営委員会
	社会教育委員会議

7月	図書館協議会
	公民館運営審議会
	東公民館納涼の夕べ
8月	リーダーシップ研修
	学校プール開放
	寺内町燈路
9月	市民スポーツ・レクリエーション祭
	中学校体育大会
	少年サッカー大会
	「織田作之助」生誕100年祭
10月	幼稚園運動会
	中学校給食の日
	体育の日記念事業
11月	公民館まつり
	関西文化の日
	連合音楽会
	連合運動会
	子ども読書活動推進会議
12月	教育研究集会
	市民マラソン大会
1月	成人式
	PTA研修会
2月	社会教育委員会議
	文化振興基金審査委員会
	南大阪駅伝競走大会
	雪あそびファミリーツアー
	図書館協議会
3月	伝統的建造物群保存審議会
	じないまち雛めぐり
	幼稚園・小学校・中学校 卒園・卒業式
	美術協会展・表彰
	公民館運営審議会
	スポーツ関係団体研修会

## 【2. 学校教育（1）幼児教育・学校教育の充実】

### 1. 施策・事業の概要

- (1) 幼児教育の充実と学校における確かな学力の育成
- (2) 明るく楽しい学校園づくり

### 2. 平成25年度の取り組み状況

- (1) 幼児教育の充実と学校における確かな学力の育成について  
全幼稚園で園内研究保育等を行い「きめ細かな一人一人の育ちを促す保育」を実施した。また、小学校1、2年生と6年生や、中学校3年生を中心とした少人数学級編制や、少人数加配を活用した少人数・習熟度別指導により、きめ細かな指導の充実を図った。更には、「教育カウンセラー」を配置し、児童・生徒及び保護者への対応と教員の指導力向上に取り組み、確かな学力の育成を進めた。
- (2) 明るく楽しい学校園づくりについて  
全校園で定期的に「悩みの相談アンケート」、「個別カウンセリング」等を実施し、いじめ等の問題行動事象の未然予防と早期発見・早期解決を図った。また、長期欠席及び不登校傾向にある子どもの状況把握や状況改善に取り組んだ。【資料編42ページ参照】

### 3. 点検結果・評価

- (1) 市教委主催や各校園で、各種研修会を実施し、子ども一人一人の育ちを促す指導を推進することができた。幼稚園講師の活用や市単費講師の雇用により、少人数学級編制や少人数・習熟度別指導を更に充実させることができ、きめ細かな指導を推進することができた。
- (2) いじめ等の事象について、各校で早期発見・対応ができた。また、長期欠席及び不登校傾向にある児童・生徒は、各校で未然予防策も含め積極的に取り組んだ結果、中学校において100日以上欠席の生徒は10名減少したが、昨年度に比べ、不登校児童生徒数は小学校で7名、中学校で6名増加した。

### 4. 課題・方向性

- ・一人一人の育ちを促す指導の実践・推進のため、今後さらに各種研修会を充実させるよう計画・実施していく。
- ・今後も少人数学級編制や少人数・習熟度別指導を充実させ、きめ細かな指導を進める。
- ・不登校及びいじめ等問題事象の未然予防、早期発見・対応・解決が行えるよう、組織的な対応を学校や市全体で進める。

## 【 2. 学校教育 （2）健やかで豊かな人間性を育む教育 】

### 1. 施策・事業の概要

- （1）人権尊重の教育の推進
- （2）支援教育の推進
- （3）人間性を育む教育の推進

### 2. 平成25年度の取り組み状況

- （1）人権尊重の教育については、「同和教育基本方針」、「人権教育基本方針」、「人権教育推進プラン」に基づき、総合的な人権教育を推進した。また、各種研究会等と連携して、人権教育を担う次世代の育成を行った。
- （2）支援教育については、巡回相談員による学校園への巡回相談を実施し、保護者や学校に対して、支援のあり方や指導方法についての助言を行うとともに、自閉症や発達障がい等、さまざまな障がいについての理解と支援に関して、教職員対象に研修会を開催し、個々の教職員の指導力向上と校内体制づくりを図るための支援を行った。また、保護者、関係機関との連携をすすめるための「個別の教育支援計画」の運用を進めるとともに、その発展版として、市内関係各機関で共通して活用できる「つながるシート」作成を本市関係各課で協働して取り組んだ。
- （3）生活科や総合的な学習の時間等において、「地域清掃ボランティア活動」、「多文化交流体験」、「福祉体験」など、様々な体験学習を重視するとともに、「道徳教育」や「性（生）に関する教育」等に外部講師を招聘するなど、工夫して取り組んだ。

### 3. 点検結果・評価

- （1）人権教育については、市教委主催の数回の研修や、各研究団体と連携した研修により、すべての小・中学校で人権教育のカリキュラムを作成し、総合的な人権教育を実施できた。
- （2）支援教育については、市として100回をこえる巡回相談を実施し、「個別の教育支援計画」の作成・運用をさらにすすめることができた。また、市教委主催の研修等を通して、自閉症や発達障がい等、さまざまな障がいへの理解を深め、その理念である「ともに学び、ともに育つ」教育を推進できた。
- （3）すべての学校で、さまざまな体験学習、「道徳教育」、「性（生）に関する教育」等を実施し、健やかで豊かな人間性を育むことができた。

#### 4. 課題・方向性

- 人権教育や支援教育について、教職員研修をはじめ保護者への理解と啓発を今後も進め、一層の充実をはかる。
- 今後も各校の実状に応じて体験活動による豊かな心の醸成を図る。

## 【2. 学校教育 (3) 学校力の向上】

### 1. 施策・事業の概要

- (1) 教員の指導力向上、学校力の向上
- (2) 地域に開かれた学校づくり

### 2. 平成25年度の取り組み状況

- (1) 教師の指導力向上、学校力の向上
  - ①市教委主催による「教員全体研修（2講座、600名参加）」や「課題別研修（26講座、延べ1021名参加）」を実施した。また、各校園における研修会を各校の教育課題に応じて実施して、学校力の向上に取り組んだ。
  - ②全国学力・学習状況調査等の結果分析から、児童生徒の学力面、生活習慣面での課題、具体的な改善方策を明らかにした。【資料編41ページ参照】
- (2) 地域に開かれた学校づくり（学校教育自己診断と学校協議会の運営）
  - ①全学校園で学校園教育自己診断を実施し、分析結果については学校通信や保護者会等で公表した。また、全小中学校幼稚園で学校園協議会を運営し、課題や提言内容を全教職員で共有し、その改善を進めた。
  - ②中学校区を単位として、地域教育協議会（すこやかネット）の活動を進め、教育コミュニティづくりに取り組んだ。

### 3. 点検結果・評価

- (1) 全体研修には幼・小・中全教職員の84%が参加するとともに、課題別研修にも全員が複数回の参加により、教職員としての人格形成と使命感、責任感の一層の涵養と、社会の変化に伴う多様な教育課題の解決に向け、教職員の資質向上につながった。  
また、富田林市学力向上プロジェクトを組織し、全小・中学校での具体的な実践につながった。
- (2) すべての学校園で、学校園教育活動等の成果を「学校園教育自己診断」や年に複数回実施する「学校園協議会」で検証でき、開かれた学校園づくりを確実に推進することができた。

### 4. 課題・方向性

- ・学校力向上のため、研修による教職員の資質の一層の向上や、課題の解決に向けた取り組みを進める。
- ・今後も地域の協力のもと、開かれた学校園づくりへの取り組みを進める。

## 【2. 学校教育 （4）学校給食の推進 】

### 1. 施策・事業の概要

#### （1）小学校給食

- ①学校給食の安全・安心な実施
- ②学校給食の効果的・効率的な運営
- ③給食費の公会計化による徴収管理業務
- ④学校給食センター建て替えに伴う検討

#### （2）中学校給食

- ①学校給食の安全・安心な実施
- ②学校給食の効果的・効率的な運営
- ③「給食の日」を始めとした喫食率向上に向けた取り組みの実施

### 2. 平成 25 年度の取り組み状況

#### （1）小学校給食【資料編 4 3 ページ参照】

##### ①・学校給食の実施状況

小学校数：16校 対象児童数：5,899人 実施日数：186日

##### ・学校給食の衛生管理

文部科学省「学校給食衛生管理基準」に従い、本市小学校給食衛生管理基準の周知・徹底や調理備品の更新、施設の修繕を行った。

##### ②学校給食の効果的・効率的な運営

調理運営業務を富田林学校給食(株)に委託するとともに、給食物資納入業者の登録、給食物資の入札、献立の作成等を富田林市小学校給食会において行った。

##### ③25年4月から実施した小学校給食費の公会計化に伴う徴収管理業務を行った。

##### ④学校給食センター建て替え検討会議を設置し、施設の統合、建設場所の選定、建て替えの基本的な考え方や規模等について5回の検討会議を重ね、基本構想（素案）策定に取り組んだ。

#### （2）中学校給食【資料編 4 3 ページ参照】

##### ①・学校給食の実施状況

市内全中学校において自校式による給食を実施した。

中学校数:8校 対象生徒数:3,474人 実施日数(最大):166日

・学校給食の衛生管理

文部科学省「学校給食衛生管理基準」に従い、本市中学校給食衛生管理基準の周知・徹底を行った。特に学期のはじめに調理従事者を集めて「衛生管理講習会」を開催した。

②学校給食の効果的・効率的な運営

調理業務を各校とも民間に委託する一方で、給食物資納入業者の登録、給食物資の入札、献立の作成等を富田林市中学校給食会において行った。

③喫食率向上に向けた取り組み状況

献立表の紙面を大きくし見やすくするとともに、希望者にはご飯の大盛りを提供を行った。更に、全校生徒で食べる「給食の日」等にも取り組むとともに、中学校入学予定者に対する4月申込受付を小学校の協力を得て、事前に行った。

### 3. 点検結果・評価

#### (1) 小学校給食

①調理備品の購入、施設の修理・修繕を行うとともに衛生管理基準の周知・徹底を図ることで、安全で安心なおいしい学校給食を提供することができた。また、地元の野菜などを食材に使用して、地産地消を推進することができた。

②調理運営を富田林学校給食(株)へ委託、また、一部事務を富田林市小学校給食会で行うことで効果的・効率的な運営を行うことができた。

③平成25年4月から給食費を公会計化し、徴収管理業務を行うことにより公平性・透明性を確保し、学校現場における事務等の軽減を図れた。

④富田林市新学校給食センター基本構想(素案)を策定することができた。

#### (2) 中学校給食

①衛生管理基準の周知徹底を図ることで、安全で安心なおいしい学校給食を提供することができた。

②調理業務を民間業者へ委託、また、一部事務を富田林市中学校給食会において行ったことで、効果的・効率的な運営を行うことができた。

③喫食率向上に向けた改善に取り組んだ結果、前年度平均喫食率34.9%から今年度は37.7%に上昇し、26年3月においては40.2%に

なった。そんな中、喫食率45%を超える学校が8校中4校となった。

#### 4. 課題・方向性

##### (1) 小学校給食

- ①富田林学校給食(株)の活用により、さらに効果的・効率的な推進を図る。
- ②給食費の公会計化導入に伴い公平性を確保することができる一方で、平成25年度は移行に伴う保護者への周知や事務作業等の準備不足で、未収金が発生したことから、更なる事務の効率化を図れるシステム等の改良や保護者への啓発、滞納者への対応など、密接な学校との連携が必要と考える。
- ③策定された「富田林市新学校給食センター基本構想(素案)」に対して更に検討を加え、パブリックコメントを実施し、基本計画・実施計画に向けた取り組みを進める。

##### (2) 中学校給食

- ①市内全8中学校で実施して3年が経過し、その間、喫食率は学校間で差はあるものの、徐々に上昇してきたが、まだまだ目標の50%には達していない。今後、喫食率の低い学校に対して個別の検証を行い、対応を検討すると共に、更に給食の良さをPRしながら安全で安心なバランスのとれたおいしい給食の提供に努める。
- ②給食を生きた教材として活用して「食育」が推進できるよう、各校の協力を得ながら取り組む。

## 【2. 学校教育 (5) 施設等の整備】

### 1. 施策・事業の概要

- (1) 小学校・中学校・幼稚園の耐震補強工事
- (2) 小学校・中学校の耐震補強設計業務
- (3) 小学校・中学校のトイレ改修工事
- (4) 小学校・中学校のプール塗装改修工事
- (5) 小学校・中学校の受変電設備改修工事
- (6) その他学校施設の営繕工事

### 2. 平成25年度の取り組み状況

- (1) 小学校・中学校・幼稚園の耐震補強工事【資料編44・45ページ参照】
  - ①富田林小学校耐震補強工事（校舎2棟）
  - ②川西小学校耐震補強工事（校舎1棟）
  - ③東条小学校耐震補強工事（校舎1棟）
  - ④第二中学校耐震補強工事（校舎1棟・屋内運動場1棟）
  - ⑤葛城中学校耐震補強・屋内運動場改修工事（校舎1棟）
  - ⑥喜志西幼稚園耐震補強工事（園舎1棟）
  - ⑦青葉丘幼稚園耐震補強工事（園舎1棟）
- (2) 小学校・中学校の耐震補強設計業務
  - ①大伴・彼方・高辺台小学校、第一中学校の校舎の耐震補強設計業務
- (3) 小学校・中学校のトイレ改修工事
  - ①新堂小学校トイレ改修工事（トイレ洋式化改修）
  - ②錦郡小学校トイレ改修工事（トイレ洋式化改修）
  - ③第一中学校トイレ改修工事（トイレ洋式化改修）
- (4) 小学校・中学校のプール塗装改修工事
  - ①東条小学校プール塗装工事
  - ②喜志西小学校プール塗装工事
  - ③第一中学校プール改修工事
  - ④金剛中学校プール塗装工事
- (5) 小学校・中学校の受変電設備改修工事
  - ①小学校受変電設備改修工事（新堂・喜志小学校）
  - ②中学校受変電設備改修工事（第一中学校）

#### (6) その他学校施設の営繕工事

- ①小学校プール循環浄化設備改修工事（藤沢台小学校）
- ②小学校音楽室床改修工事（小金台小学校）
- ③小学校屋上防水工事（新堂・久野喜台小学校）
- ④中学校プール循環浄化設備改修工事（葛城中学校）
- ⑤中学校屋上防水工事（第一・明治池中学校）
- ⑥幼稚園屋上防水工事（新堂幼稚園）

### 3. 点検結果・評価

- (1・2) 小学校・中学校・幼稚園の耐震補強工事は校舎6棟・屋内運動場1棟・園舎2棟の耐震補強について夏期休暇期間を中心に行い、国では平成27年度までに全て完了するようになっているが、本市は平成26年度の完了を目指しており、耐震化率は小学校94.4%・中学校97.8%・幼稚園100%となった。
- (3) トイレ改修工事により洋式化・省エネ化を図るとともに、清掃方式を湿式から乾式へ改修し、良好な教育環境の整備を推進できた。
- (4・5) 経年劣化したプール塗装改修工事や受変電設備の安全対策工事を行い、良好な教育環境を確保することができた。
- (6) 学校運営が滞りなく行えるよう、学校からの要望をふまえた営繕工事を行い、学校施設を安全で良好な環境に整備することができた。

### 4. 課題・方向性

- ・学校施設は児童及び生徒の安全確保と避難所としての機能確保のため、構造体の耐震化に加え、非構造部材の耐震対策に努める。
- ・トイレ改修を継続し、良好な教育環境の整備に努める。
- ・学校施設の耐震化は進んできたが、校舎や付帯設備などの老朽化対策は十分には進んでおらず、今後、老朽化した学校施設を効果的・効率的に整備していくことが必要である。
- ・耐震化や老朽化の改造等学校施設整備のため、国庫補助金を最大限活用するなど財源の確保に努める。

### 【3. 生涯学習（1）生涯学習の推進 ①生涯学習・社会教育事業】

#### 1. 施策・事業の概要

- （1）社会教育委員会の開催
- （2）社会教育団体の活動を支援するための事業
- （3）出前講座の実施
- （4）人権教育の推進

#### 2. 平成25年度の取り組み状況

- （1）社会教育委員会については会議を2回開催し、社会教育に関する事業計画や実施についての審議・検討を行った。
- （2）①市PTA連絡協議会へは、PTA活動の資質向上のための研修や研究大会の開催、市内36校園のPTA教室開催等への支援を行った。
  - ②市婦人団体連絡協議会では、婦人の地位向上をはかるための各種研修会等の開催やボランティア活動に対して支援を行った。
  - ③市少年少女合唱団へは、広報活動について支援を行った。
  - ④市PTA連絡協議会及び市少年少女合唱団に対しその活動を支援するため補助金を交付した。
- （3）出前講座は年間55回開催し、参加者数は1,684人で、「防災」や「健康」、「保育」についての依頼が多く寄せられた。【資料編47ページ参照】
- （4）人権教育の推進では、人権文化センターで開催した識字学級に対して、講師謝金等の支援を行った。

#### 3. 点検結果・評価

- （1）学校教育、社会教育、家庭教育の各分野の委員から多方面にわたる意見をいただいた。
- （2）各社会教育団体への活動支援を行い、研修会など、様々な事業が開催された。市PTA連絡協議会では、PTA大会で「笑って考える笑いの謎」をテーマに講演会を行い、コミュニケーションについての理解が深まり家庭教育の推進に効果があった。
- （3）出前講座は市民の学習機会の充実を図るとともに、市の施策や状況など市政に関する市民の理解を深めることができた。

(4) 人権教育では、識字学級を人権文化センターで毎週2回開催した。

#### 4. 課題・方向性

- 社会教育委員会議では、対象となる事業内容が多岐にわたるため、事業説明の時間が限られている。会議以外での情報提供の機会を検討する。
- 生涯学習についての基本構想・基本計画（改定版）の策定中であるが、市の上位計画や生涯学習施策の動向に合わせながら、進めて行く。
- 社会教育団体への補助金支出について市の補助金制度改革に合わせ、事業補助等に切り替えるよう要請がある。補助金の事業補助化に向けて、各団体との協議調整を進める。
- 人権教育の推進については、現状の識字教室運営の予算措置を継続しつつ、新たな事業を模索する。

### 【3. 生涯学習 (1) 生涯学習の推進 ②青少年対策事業】

#### 1. 施策・事業の概要

- (1) 青少年育成と青少年活動を支援するための事業
- (2) こども会の育成及びジュニアリーダー養成講座の開催
- (3) 成人式の開催
- (4) 放課後子ども教室の開催
- (5) 福祉青少年センターの運営
- (6) 「こどもインフォメーション」の発行
- (7) 子ども・若者支援の実施

#### 2. 平成25年度の取り組み状況

- (1・2) 青少年の健全育成を図るため、小学校区毎に委嘱された青少年指導員の活動を支援した。また、市こども会育成連絡協議会とボーイスカウト、ガールスカウトに補助金を交付した。
- (3) 成人式は20歳をむかえた青年を対象に、式典の実施と立食パーティ形式の「はたちのつどい」を開催した。【資料編48ページ参照】
- (4) 放課後子ども教室は、地域社会全体で未来を担う子どもの豊かな成長を育むことを目的に、市内16小学校全てにおいて、放課後や週末に、地域のボランティアの協力を得ながらスポーツ活動や文化活動に取り組んだ。【資料編47ページ参照】
- (5) 福祉青少年センターでは、青少年に自習室、大会議室、小会議室、多目的室を無料で貸し出しするほか、青少年以外の団体にも貸出を行った。【資料編46ページ参照】
- (6) 子どもを対象に実施される講座・教室・行事・イベント等を掲載した情報紙である「こどもインフォメーション」を幼・保・小・中の園児及び児童・生徒全員に配布した。
- (7) 子ども・若者の相談窓口を開設した。

#### 3. 点検結果・評価

- (1・2・6) 青少年指導員連絡協議会やこども会育成連絡協議会などの団体

と連携しながら、各種スポーツ大会やジュニアリーダー養成講座、たこあげ大会などの事業を実施し、情報紙を発行した。

- (3) 成人式は、対象者1,406人に対して、1,071人の参加があり、出席率は76.2%であった。過去5年平均は73.2%である。
- (4) 放課後子ども教室では、開催回数341回、子ども延べ参加者数12,815人であった。前年比、回数で14回の減、参加者数で847人減であった。在籍児童数の減少（前年比5.4%減）の影響と推定している。
- (5) 青少年センター利用については、今年度総利用件数は1,125件で、前年比153件増となった。主な増加要因は「子ども・若者サポートステーション」の利用増によるものである。
- (7) 子ども・若者相談窓口は2年目となった。毎月1回2件で年間全24件の設定に対して、5件の相談件数であった。前年6ヶ月12件の設定に対して9件の相談（75%）があったが、今年度は開設枠24回に対して5件に留まった（21%）。

#### 4. 課題・方向性

- ・地域こども会の減少及び市こども会育成連絡協議会への登録が引き続き減少している。こども会活動の活性化について、市こども会育成連絡協議会と検討を進める。
- ・青少年指導員活動内容については、社会状況に対応する新たな活動について検討の必要がある。
- ・成人式について、参加率は75%前後で推移しているのが現状である。内容について、細部も含めた工夫・見直しを検討する。
- ・放課後子ども教室は、全16小学校で開催しているが、指導については主に地域ボランティアが担っているため、小学校により開催内容のばらつきがあるのが現状である。地域ボランティアの拡大や取組みの交流を検討する。また、国・府の動向を注視しつつ、対応していく。
- ・「子ども・若者支援」相談窓口については、2年目は利用が少ない状態となった。原因について、支援機関と協議しながら周知に工夫を加える。また、保護者に向けた取組みを検討する。

### 【3. 生涯学習 (1) 生涯学習の推進 ③市民文化の振興】

#### 1. 施策・事業の概要

- (1) すばるホールの運営
- (2) 市民会館の運営
- (3) 市民文化の振興
- (4) 市民文化祭の開催

#### 2. 平成25年度の取り組み状況【資料編46ページ参照】

##### (1) すばるホールの運営

公益財団法人富田林市文化振興事業団を指定管理者として第2期最終年5年目の管理運営を行い、鑑賞事業、参加創造事業、普及啓発事業、市民文化祭事業、プラネタリウム及び施設の管理運営事業等を行った。

##### (2) 市民会館の運営

富田林商工会を指定管理者として第2期最終年5年目の管理運営を行い、施設の貸館や受託事業として市民劇場を開催するとともに、自主事業としてレインボーホール講座を開催した。  
また、耐震補強及びアスベスト除去工事を行った。

##### (3) 市民文化の振興

文化振興基金を活用し、市内の文化団体の事業に対して、助成金を支出し、活動の財政的支援を行った。また、文化振興事業助成金の審査基準を策定した。

##### (4) 市民文化祭の開催【資料編49ページ参照】

富田林市文化団体協議会を構成する団体の市民文化祭及び合同発表会としての芸能フェスティバル事業に対し補助金を交付した。

#### 3. 点検結果・評価

##### (1) すばるホールの運営

公益財団法人富田林市文化振興事業団と連携し、市民に多様な文化活動や鑑賞機会を提供するとともに、住民自ら参加し創造する機会も提供するなど市民文化創造の拠点にふさわしい施設運営に努めた。

## (2) 市民会館の運営

貸館事業とともに多種多様な講座を企画し施設の利用促進に取り組んだ。また、耐震補強工事及びアスベスト除去工事により、市民会館が安心して利用できるように努めた。

## (3) 市民文化の振興

文化振興基金の活用については、6団体117万円を予定していたが、4団体、690,785円の助成となった。

## (4) 市民文化祭の開催

市文化団体協議会加盟の13団体のうち、9団体の単独発表会9事業及び2団体の合同発表会の3事業の合計12事業を開催した。

## 4. 課題・方向性

### ・すばるホールの運営

担当課として、公益財団法人富田林市文化振興事業団の指定管理者としての事業実施及びコスト等についての評価が求められている。統括課としての行政管理課と連携しながら、評価内容について検討する。また、施設及び備品の改修について年次的な計画を立てる必要がある。

### ・市民会館の運営

施設の老朽化や施設備品の経年劣化などが激しく、年次的・計画的な改修の必要がある。

### ・市民文化の振興

文化振興基金の運用に関しては、平成27年度前期で現行の10年国債運用が終了する。制度設計について検討する必要がある。当面、剰余金を文化振興基金に充てるとともに、文化振興基金の制度について要項の見直しも含め検討が必要である。

### ・市民文化祭の開催

補助金改革の中で、団体補助から事業補助への変更について、協議を進める。

## 【2. 生涯学習 (1) 生涯学習の推進 ④図書館活動】

### 1. 施策・事業の概要

- (1) 図書館資料の貸出とサービスの充実
- (2) インターネット等を利用したサービスと他の図書館との連携
- (3) 障がい者サービス
- (4) 子どもの読書活動の推進

### 2. 平成25年度の取り組み状況

#### (1) 図書館資料の貸出とサービスの充実【資料編50ページ参照】

- ①市民サービス向上と生涯学習の機会拡大を図るため、平日の夜間開館を実施した。
- ②貸出サービスと同時に、読書相談やレファレンスサービス(6,312件)にも積極的に取り組んだ。
- ③昨年度の中部10市に加えて、南河内3市2町1村の広域相互利用の拡大実施と、大阪大谷大学に加えて、大阪芸術大学との連携協力も行い、生涯学習社会の進展や市民の学習ニーズに応えることができるよう努めた。
- ④図書館協議会(委員数10人)を2回開催し、図書館運営についてのご意見を伺った。

#### (2) インターネット等を利用したサービスと他の図書館との連携

図書館のホームページに“調べものリンク集”を開設し、レファレンス機能の充実に努め、利便性の向上を図るとともに、府立図書館を始め、多くの図書館との相互貸借制度を利用して要望資料の迅速な提供(4,577冊)に努めた。また、他の図書館にも、貸出(1,307冊)提供した。

#### (3) 障がい者サービス

- ①朗読ボランティアと協働して録音図書(デイジー)の作成や、市の「声の広報」に取り組んだ。
- ②デイジー図書作成講習会を開催した。
- ③知的・学習障がい者(児)のためのLLブック(やさしく読める本)の収集に努めた。
- ④心身障がい者への郵送サービスの広報に努めた。

#### (4) 子どもの読書活動の推進

- ①富田林市子ども読書活動推進計画に基づき、富田林市子ども読書活動推進会議を開催し、関係部署の取り組み状況の確認や情報交換を行った。
- ②ブックスタート事業、あかちゃんのおはなし会、絵本の読み聞かせ、おはなし会などをボランティアと協働して実施した。  
子育て支援と子ども読書推進事業として、家庭での子育て支援、図書館でのブックスタートや、おはなし会を支援するボランティア養成講座を開催し、図書館ばかりでなく地域や学校で、本と子育てに関わる人材を育成し、市民と行政と地域が手を携え、子育て環境作りをめざした。
- ③小学1年生全員への図書館のオリエンテーションや、ブック便で、学校図書館への配本の充実に努めた。  
学校図書館との連携により選定した科学の本の展示・貸出を図書館で行い、市・教育委員会主催の「読書感想文コンクール～とっぴーと読もう！～」に協力した。
- ④保護者や子どもに身近な大人へ絵本や読み聞かせの啓発を行うため子育てサロンや地域サークル、幼稚園・保育園に「図書館出前講座」を実施した。
- ⑤子どもの年齢に応じた絵本リスト5種類を作成し、保健センターでの健診や幼稚園、保育園等へ配布し情報提供を実施した。

### 3. 点検結果・評価

- (1) 広域相互利用の導入により、利用者ニーズへの対応が拡大した。
- (2) 図書館コンピュータシステムをクラウド方式に更新し、経費削減と、利用者の利便性の向上が図られた。
- (3) LLブックの収集、及び心身障がい者用郵送貸出などの障がい者のためのサービスに取り組んだ。
- (4) 「図書館出前講座」や子どもの年齢に応じた絵本リストの配布により、子ども読書活動の推進に取り組んだ。

### 4. 課題・方向性

- ・図書館サービスについての点検を行い、その利便性の向上に努める。
- ・シニア世代のニーズに応える資料の収集と提供に取り組む。高齢者へのサービスを検討する。
- ・障がい者サービスの更なる向上に取り組む。

- 子ども読書活動推進計画に基づき、毎年子ども読書活動推進会議を開催し関係部署と連携を密にしながら子ども読書活動の推進を図る。

### 【3. 生涯学習 (1) 生涯学習の推進 ⑤公民館活動】

#### 1. 施策・事業の概要

- (1) 公民館主催講座・事業の企画・実施並びに学習情報の提供
- (2) 公民館クラブ連絡会（中央、東、金剛）・協議会の育成・指導
- (3) 公民館運営審議会の開催

#### 2. 平成25年度の取り組み状況

- (1) 公民館主催講座・事業の企画・実施並びに学習情報の提供  
乳幼児から高齢者を対象とした多彩な主催講座（3館合計82講座）のほか、公民館クラブや公民館特技登録者等地域の人材を活かしたイベント事業などを実施した。【資料編51・52ページ参照】
- (2) 公民館クラブ連絡会・協議会の育成・指導  
市民にとって身近な学習機会を提供している、公民館クラブ活動を活性化するため、クラブ間や公民館との連携を向上させる、研修会や3公民館合同コンサート等の協力事業を実施した。
- (3) 公民館運営審議会の開催  
7月と3月の年2回開催。第1回では、前年度事業報告、第2回では次年度事業計画等の審議を行った。

#### 3. 点検結果・評価

- (1) 公民館主催講座・事業の企画・実施並びに生涯学習情報の提供
  - ・幼児を対象とした家庭教育学級や親子工作教室などの青少年対象事業から、高齢者の健康と生きがい作りをテーマとした事業など幅広い年齢に対応した公民館講座を開催した。
  - ・クラブ連絡(協議)会と協力して、リーダー研修会等の事業を実施した。
- (2) 公民館クラブ連絡会・協議会の育成・指導
  - ・「公民館まつり」(全館)「納涼の夕べ」(東)、「富田林寄席」(中央)など地域に密着した催しを公民館と協力し実施した。
  - ・クラブ連絡協議会主催で「3公民館合同ジョイントコンサート」などを実施し、3館連絡会の連携と協力関係を高めた。
  - ・高齢化等に伴う、クラブの廃部や会員数の減少に歯止めをかけることができなかった。
- (3) 公民館運営審議会の開催

- ・地域の高齢化に対応した公民館の在り方について議論が行われた。

#### 4. 課題・方向性

- (1) 公民館主催講座・事業の企画・実施並びに生涯学習情報の提供
  - ・講座終了後の自主学習グループ化を促進する。
  - ・青年層・勤労者層を対象とした事業については、今後も拡充をめざす。
  - ・「公民館だより」や公民館ホームページをはじめ、市メーリングリストや SNS 等を活用した、幅広い年代への情報発信を検討する。
- (2) 公民館クラブ連絡会・協議会の育成・指導
  - ・クラブ入門教室や積極的なクラブ員募集活動を、クラブ連絡会を通じて各クラブに強く働きかけ、新たなクラブ員の加入を促進する。
  - ・社会教育活動としての、公共性や社会貢献の一層の向上を図るために、研修会やクラブ間の連携を図る事業を充実する。
  - ・勤労者が参加しやすい、夜間・土、日曜日活動の団体育成を図る。
- (3) 公民館運営審議会の開催
  - ・各種研修会への参加など、委員の研修機会の充実を図る。
  - ・定期監査で指摘された、より専門的な視点からの審議を可能にするための審議会の委員報酬について検討する。
  - ・審議内容が直近の事業計画に反映できる開催時期について検討する。

## 【3. 生涯学習 (2) スポーツ振興】

### 1. 施策・事業の概要

- (1) 生涯スポーツの普及振興
- (2) 体育向上に向けた各種大会・事業等の開催

### 2. 平成25年度の取り組み状況 【資料編53・54ページ参照】

#### (1) 生涯スポーツの普及振興

- ①市民の体力向上と健康増進を図るため、スポーツ教室、トレーニング講習会・相談、体力測定会を開催した。
- ②地域スポーツの振興と地域コミュニティ意識の高揚を図るため、地区ファミリーレクリエーション、健康ウォーキング、夏休みラジオ体操教室を開催した。
- ③親子・家族・グループ等にふれあいの場と健康づくりの場を提供するため、チャレンジ・ザ・ウォークを開催した。
- ④自主性のあるリーダーを養成することを目的として、ジュニア・スポーツリーダー・スクールを開催した。

#### (2) 体育向上に向けた各種大会・事業等の開催

- ①市をあげてのイベントとして、行政をはじめ地域の各種団体が支援協力することにより地域の活性化を図り、プロ野球を通じてスポーツの振興と市民生活の向上に寄与するため富田林ドリームフェスティバルを開催した。
- ②市民の体育向上を目的として、富田林市民体育大会(25競技)、富田林市民マラソン大会、南大阪駅伝競走大会(南河内6市2町1村)を開催した。
- ③スポーツ・レクリエーションの普及・振興を目的として、富田林市民スポーツ・レクリエーション祭を開催した。

### 3. 点検結果・評価

#### (1) 生涯スポーツの普及振興

市民の誰もが参加できるスポーツ教室や地域でのスポーツ・レクリエーション活動、ジュニアスポーツリーダー講習を開催することにより市民の健康・体力づくり並びに社会体育指導者の養成が促進できた。

#### (2) 体育向上に向けた各種大会・事業等の開催

各種スポーツ大会・事業等の開催については、市民の体育向上を目的として、一人でも多く参加できる事業・大会を開催することによりスポーツ普及・振興を図ることができた。

#### 4. 課題・方向性

- スポーツ教室の開催については、より市民のニーズにあった内容とする  
とともに、より多くの市民が参加しやすい体制づくりや教室内容を熟知  
した指導員の養成が必要である。（指定管理者で実施）
- 市民体育大会の開催や各種スポーツ・レクリエーション関係団体の事業  
や大会等を支援することによって、身近な地域のスポーツ活動を更に推  
進し、市民のスポーツに参加する機会の増加に努める。

また、地域住民が主体的に協力し自主運営していくことを基盤とし、  
子どもから高齢者まで住民の誰もがスポーツに親しむことができる環  
境づくりやスポーツに対する地域の意識の高揚を図っていく必要がある。

- 地域の活性化につながる、市をあげてのイベントとして「富田林ドリー  
ムフェスティバル」を開催した。今後ともこの事業を通じ、更なるシテ  
ィセールス及び市民満足度を上げるための、先進的な取り組みを検討し  
ていく。

### 【3. 生涯学習 （3）文化財の保存と活用 】

#### 1. 施策・事業の概要

- (1) 富田林寺内町地区の保存と活用
- (2) 埋蔵文化財の保存と活用
- (3) その他文化財の保存と活用

#### 2. 平成 25 年度の取り組み状況

(1) 富田林寺内町地区の保存と活用については、町家の修理事業を 4 件実施した。【資料編 5 5 ページ参照】

(2) 埋蔵文化財の保存と活用については、埋蔵文化財の事前調査を 15 件実施し、本格的な発掘調査を 5 件実施した。これらのうち、発掘調査の現地説明会を 1 件実施した。また、開発行為にかかる試掘調査を 17 件実施した。

・市立埋蔵文化財センターの管理運営については、センター 2 階展示室の見学者を 46 人、資料調査で 6 人を受け入れた。また、学校や地域からの申し込みによる講座に 16 件の職員の講師派遣を行うとともに、府立近つ飛鳥博物館等へ資料貸出を行った。かがりの郷において、出土遺物の速報展と歴史講座を 1 回実施した。

(3) その他文化財の保存と活用については、市民からの各種文化財の照会等による回答や研究者への協力、史料の寄贈の受け入れを行った。また、文化財に関してウェブサイトや広報誌、facebook において啓発活動を実施した。

#### 3. 点検結果・評価

(1) 寺内町地区内の町家の修理・修景や広場・防火施設等の整備により、環境整備が着実に成果をあげており、空家活用も進展しつつある。また、住民主体の寺内町四季物語等のイベントも定着してきた。

(2) 展示会と歴史講座を昨年度に引続き実施したことで、本市の貴重な文化

財を市内外に発信するとともに、既存施設の有効活用にもつながった。

#### 4. 課題・方向性

- 寺内町地区内（13.3ha）の町家の修理・修景に対する補助事業に努めているが、現行の重要伝統的建造物群保存地区（11.2ha）の拡大に向けて庁内関係部署との調整を進めていく必要がある。
- 旧杉山家住宅等の入館者数を増やすため、他部局や住民団体との連携強化による企画事業を引き続き展開していく必要がある。
- 魅力ある歴史的遺産等の情報発信を積極的に行っていく必要がある。
- 市民からの史料調査の依頼に積極的に対応することにより、貴重な史料の掘り起こしと散逸を防止する必要がある。
- 文化財資料を適正な環境で保管する施設が必要である。
- 展示会・歴史講座を今後も継続して実施し、発展させていく必要がある。
- 新堂廃寺跡の史跡整備に向けて、これまで実施してきた調査成果を総括し、整備計画を策定する必要がある。

### 【3. 生涯学習 (4) 施設等の整備】

#### 1. 施策・事業の概要

- (1) 福祉青少年センターの施設管理運営
- (2) すばるホール・公会堂の施設管理運営
- (3) 市民会館の施設管理運営
- (4) 公民館・図書館の施設管理運営
- (5) じないまち交流館の施設管理運営
- (6) 旧杉山家住宅・寺内町センター・じないまち展望広場・旧田中家住宅の施設管理運営
- (7) 市民総合体育館・青少年スポーツホール・総合スポーツ公園・屋外体育施設等の施設管理運営
- (8) 公会堂跡地施設の基本・実施設計

#### 2. 平成25年度の取り組み状況

- (1) 福祉青少年センターの施設管理運営  
福祉青少年センターの施設及び設備の修繕等を行った。
  - ①多目的室エアコン修理 ②自動ドア修理
- (2) すばるホール・公会堂の施設管理運営  
指定管理者との協定に基づき、すばるホール・公会堂の施設管理運営及び設備の修繕等を行った。
  - ①大ホール外装防水改修 ②大ホール舞台吊物機構設備改修 ③駐車場車両検知器修繕
- (3) 市民会館の施設管理運営  
指定管理者との協定に基づき、市民会館の施設管理運営及び設備の修繕等を行った。
  - ①耐震補強・アスベスト除去工事 ②トイレ改修 ③低圧漏電警報取替 ④きしの湯浴槽修理 ⑤案内看板撤去等
- (4) 公民館・図書館の施設管理運営
  - I. 中央公民館・図書館の施設及び設備・備品の改修・修繕・更新を行った。
    - ・別館屋根雨漏り修繕・栄養室ガス給湯器の取替修繕ほか 10 件
  - II. 金剛図書館・公民館の施設及び設備・備品の改修・修繕・更新を行

った。

- ・公民館実習室調理台の更新・図書館返却ボックスステンレス製に更新・北側駐車場外灯修繕ほか 11 件

Ⅲ. 東公民館の施設及び設備・備品の改修・修繕・更新を行った。

- ・受水槽、高架水槽改修修繕ほか 4 件

(5) じないまち交流館の施設管理運営

指定管理者である富田林寺内町をまもり・そだてる会が行った。

(6) 旧杉山家住宅・寺内町センター・じないまち展望広場・旧田中家住宅の施設管理運営

旧杉山家住宅・寺内町センター・じないまち展望広場・旧田中家住宅の施設管理運営を直営で行った。じないまち展望広場に自動体外式除細動器(AED)を 1 台設置した。

旧杉山家住宅北倉通路等の改修工事を実施した。

(7) 市内社会体育施設の管理運営

指定管理者との協定に基づき、社会体育施設の管理運営及び設備の修繕等を行った。

- ① 総合スポーツ公園野球場スコアボード塗装・観客席フェンス改修・門扉改修工事
- ② 総合スポーツ公園野球場スコアボード改修工事
- ③ 総合スポーツ公園野球場スコアボード屋根防水緊急突発改修工事
- ④ 総合スポーツ公園非常放送設備機器購入
- ⑤ 青少年スポーツホール屋上防水改修工事

(8) 公会堂跡地施設の基本・実施設計の検討を進めた。

### 3. 点検結果・評価

利用者が安全・安心に施設利用ができるよう、福祉青少年センター・公民館・図書館・旧杉山家住宅・じないまち展望広場・市民総合体育館・青少年スポーツホール・総合スポーツ公園・屋外体育施設の整備及び設備の修繕・更新を行った。

また、指定管理者との協定に基づき、すばるホール・市民会館・じないまち交流館・社会体育施設の施設管理運営を適正に行った。

市民会館の耐震補強・アスベスト除去工事が終了した。

#### 4. 課題・方向性

- ・福祉青少年センター

公会堂跡地施設新設後の、現センターのあり方を考える必要がある。

- ・すばるホール

施設・備品の経年劣化に伴う改修については、年次的な計画を検討する必要がある。

- ・市民会館

施設・備品の経年劣化に伴う改修については、年次的な計画を検討する必要がある。

- ・公民館・図書館

施設の耐震化や老朽化に対して、適切な修繕等の施設管理を行い、施設利用者にとって安全・安心な社会教育施設として機能維持に努める。

① 公民館・図書館の耐震化工事は完了したが、今後も特に利用者の高齢化に対応したバリアフリー化等、安心安全な施設づくりに努める。

② 中央・東・金剛・喜志分館の施設・設備・備品の整備・改修・更新に努める。

- ・じないまち展望広場

じないまち展望広場の清掃管理については、シルバー人材センターに委託しているが、運営面においては充実を図る必要がある。

- ・市民総合体育館・青少年スポーツホール・総合スポーツ公園・屋外体育施設等の老朽化に伴う整備・改修を年次的に行い、安全・安心に利用できる施設づくりに努める。

- ・公会堂跡地施設の新設工事を行ない、管理・運営について検討する。

## 【4. 学識経験者等の意見】

教育に関する事務の点検・評価報告書(平成25年度対象)の所見

学校法人 関西外国語大学 教授 岡澤潤次

平成25年度の施策を対象とした富田林市教育委員会の「教育に関する事務の点検・評価報告書」について、教育総務部並びに生涯学習部の各課等の課別業務、主要事業実績の点検評価に関する具体的な説明を受け、第三者からの視点で慎重に検討し、その所見を以下に述べる。

本報告書は、前年度同様の様式を踏まえつつも年度の相違点を明確にわかりやすく記述されている。1. 教育委員会の活動状況、2. 学校教育、3. 生涯学習及び事務事業に関する資料を添付し、教育に関する事務事業が一覧され、その点検・評価も精査された編集となっている。学校教育に関する5テーマ、生涯学習に関する8テーマごとに、1. 施策・事業の概要、2. 平成25年度の取り組み状況、3. 点検結果・評価、4. 課題・方向性という4つの項だてに整理し、見やすく工夫されている。

近年の財政状況を踏まえ、平成25年度の実施された施策については、それぞれの事業課題を誠実に見極め、改善の必要な事務事業を優先的に取り組み、各課の創意・工夫による適切な措置と事業展開が実施され、富田林市の教育行政の推進に尽力されているものと判断する。

さて、平成23年3月11日に未曾悪な東日本大震災が発生し、大きな被害をもたらしたことが記憶に新しく、未だに復興しきれない状況にある。今もなお、様々な自然災害が後を絶たずその疲弊した中であって、防災対策の必要性を鑑み、本年度も、本市において学校施設の改善・整備に重点的に取り組まれ、子どもたちが一日の大半を過ごす学校において、安心・安全の確保と近隣住民の緊急避難場所としての機能をなお一層充実する施策を着実に進めている。小・中学校・幼稚園の耐震補強工事は、国では平成27年度までに全て完了するようになっているが、本市は、国よりも1年早く平成26年度の完了を目指しており、耐震化率は小学校94.4%・中学校97.8%・幼稚園100%と着々と進捗している。大阪府下において席卷していることはさておき、喫緊施策の対応に精力的に取り組む姿勢について高く評価できる。

なお、「教育に関する事務の点検・評価報告書」作成に当たり、課別業務・主要事業一覧の参考資料をもとにした教育委員会事務局各課が一同に会して事務事業の説明をする企画は、例年続けられ大変意義がある。意見交換をすることで、相互点検ができ、点検評価及び課題と方向性が明確に把握でき共有される。この報告書が地域住民に対するアカウンタビリティ（納税者への説明責任）の意味で貴重な役割を担っているものと考えられる。

次年度も教育に関する事務の点検・評価において、なお一層の充実を図り、教育行

政の発展を期待し、以下各テーマ項目について所感を付記する。

## 1. 教育委員会の活動状況について

- ◇ 教育委員が、定例委員会議はじめ諸行事や委員研修会、学校視察等積極的な活動を進め、教育状況の的確な把握に努められ、本市教育のビジョン形成と活性化に寄与されているものと推察できる。
- ◇ 教育委員会会議録をウェブサイトで公開し、住民への情報開示で透明性を図り、教育委員会が、教育上の諸課題の解決に尽力されていることを伺える。

## 2. 学校教育について

- ◇ 全幼稚園で園内研究保育と小学校1、2、6年生及び中学校3年生に少人数学級編制等きめ細やかな指導の充実を図る。教育カウンセラーを配し児童・生徒、保護者への相談体制の確立と教員の指導力向上に取り組み、確かな学力育成を図る。また、いじめ等の事象の未然防止に努め、長期欠席や不登校ぎみの子どもの状況把握や改善に取り組み、明るく楽しい学校園づくりに寄与されている。市独自のカウンセラーの活用と組織的な対応により全市挙げての推進をお願いする。
- ◇ 総合的な人権尊重教育を推進し、各種研究会等と連携し、人権教育を担う次世代の育成を図る取り組みがある。また、支援教育において、自閉症や発達障がいについての教職員研修を開催し、各教職員の指導力向上と校内体制づくりを進め、家庭や学校に対し、支援のあり方や指導方法の助言に努めている。さらに市内関係各機関で共通活用できる「つながるシート」の協働作成はユニークで意義深い。今後とも各校の実情に応じた様々な体験活動と平素の教育活動を進め、健やかで豊かな人間性を育む教育の推進を図りたい。
- ◇ 学校力の向上は各教員の指導力と組織力にかかっている。市教委主催の600名(全教職員84%)参加に上る教員全体研修や延1,021名参加の課題別研修や各校園別研修は、教職員の人格形成、使命感や責任感の涵養に寄与している。この成果を通して、全国学力・学習状況調査の分析にある児童・生徒の学力、生活習慣両面の改善につながることを期待する。今後地域の協力のもと、開かれた学校園づくりによる、学校力向上と研修の推進による、教職員の資質向上に尽力されたい。
- ◇ 学校給食の推進について、小学校は16校5,899人、186日実施され、平成25年4月から小学校給食費の公会計化に伴う徴収管理業務の実施が特筆される。また、中学校は自校方式により、8校3,474人、166日実施された。喫食率は前年度34.9%から今年度37.7%、26年3月40.2%に上った。喫食率45%を超える中学校が、8校中4校になるなど学校間で差があるものの、喫食率改善の取り組みの成果が見られる。喫食率の低い学校に対し、食育の理念を踏まえ推進を望む。
- ◇ 耐震補強工事は冒頭にも記述している通り計画的に順調に進められている。そ

の上に学校プール、音楽室、屋上防水等営繕工事や、学校トイレ洋式化改修工事を進め、良好な教育環境整備に対し適切な施設等整備と改善姿勢を高く評価する。

### 3. 生涯学習について

- ◇ 生涯学習の推進は、多岐にわたり、様々な社会教育事業が展開されている。社会教育委員会がコアになり社会教育団体の活動支援、出前講座、人権教育の推進等精力的に進められている。青少年対策事業は青少年指導員の育成に課題があり、成人式は参加75%の横ばい、放課後子ども教室も減少傾向で少子化の影響で課題が多い。市民文化の振興事業は指定管理等運営や補助金改革に努力されている。図書館や公民館活動等生涯学習事業は市民サービスと生涯学習ニーズに対応した学習機会拡大に努め、事業開発と公民的資質の涵養と市民文化の発展を期す。
- ◇ スポーツ振興においては、生涯スポーツの普及と体育向上に向けたイベントが活発に行われている。より市民のニーズに、内容とより多くの市民が参加しやすい体制及び指導員の養成が求められている。地域住民が主体的に協力し自主運営にすることで、誰もがスポーツに親しみ、環境づくりやスポーツに対する意識の高揚を図る必要がある。
- ◇ 文化財の保存と活用について、富田林寺内町地区、埋蔵文化財その他の文化財の保存と活用を図るとともに、貴重な史料の散逸を防止しなければならない。さらに、文化財に関して広報と啓発活動を進め、市民の協力のもと文化財の価値を広く市民に認識できる取り組みも進めて、文化の香り高い街づくりを期待する。
- ◇ 生涯学習施設等の整備において、各施設の老朽化対策、耐震化対応等整備・改修工事を計画的、年次的に進め、バリアフリー化など市民が安全・安心して利用できるよう施設整備を図られていることに敬意を評し、今後も一層の尽力を願う。
- ◇ 少子高齢化の進む社会にあって、市民のニーズに寄り添い、市民の自主性、自発性を促し、生涯学習についての市民意識の高揚と醸成に努められたい。

## 「教育に関する事務の点検・評価報告書（平成25年度実績）」への所見

大阪教育大学教育学部教授 森田英嗣

以下に「教育に関する事務の点検・評価報告書（平成25年度実績）」に対する所見を述べる。

最初に、これまでと同様、教育総務部、生涯学習部の各部署は、きめ細やかでバランスのとれた施策を実施しているというのが、第一の印象であった。すなわち各部署では、それぞれの分野での市民的ニーズの把握とそれへの対応を、真摯に、確実に実施されていることが報告からうかがえる。今後も、人権の実現、安心・安全の実現をめざすという基本的路線を確認しつつ、精力的に施策をすすめ、使命の達成に向けてひき続き努力を続けるとともに、説明責任を果たしていただきたい。

さて、これからの教育行政は、これまでの成果の継承・発展に加え、人口減、少子化、高齢化、各施設の老朽化、ニーズの多様化、予算の効率的運用、および説明責任を果たす圧力への、より工夫を凝らした対応が求められていく度合いが更に高まることになろう。すなわち人口と税収増加の前提の下で、行政サービスを拡張させる時代から、必ずしも税収の増加が見込めない中で、目的の明確化、サービスの効率的化、さらにはきめ細やかなニーズへの対応が求められる時代になっている。現在の教育行政の中心的課題の一つはここにあるが、そうした状況の中、より効果的で無駄のない運営を実現していくことが肝要になっている。今回は教育行政の現代的課題の観点から3点、指摘したい。

### （1）多層のPDCAを意識した評価資料の作成を

第一に、今回も検討の対象とさせていただいた「課別業務・主要事業一覧（平成25年度実績）」では、個々の部署ごとに行われている各事業に関する成果と課題が記述されている。ここには各事業のPDCAの実態が記述されているわけだが、これらの事業はよりおおきなPDCAサイクルの一部でもある。たとえば、生涯学習部スポーツ振興課でおこなわれている「市民スポーツ活動推進事業」は、より大きくは生涯学習部のミッションの一部であり、さらに大きくは富田林教育委員会のミッションを達成するための一部となっており、各レベルにおいてPDCAがあるはずである。そして、個々の事業の課題の一部はそうしたより大きなPDCAを意識して、そこに結果を返していくこともあるように思わ

れた。たとえば、生涯学習部の「学校開放事業」と「スポーツ施設管理運営事業」では、受益者負担を今後どうするかが課題となっている。同様に、「スポーツ施設管理運営事業」と「総合スポーツ公園管理運営事業」では施設者朽化への対応が課題としてあげられている。これらは毎年のようにあげられている課題であるが、個々の事業の中で解決できる課題ではなく、教育委員会あるいは市全体のポリシーの中で解決の意思決定をするべき課題であろう。それらの解決には、今後何十年かに渡る富田林市の人口変動と税金、市民ニーズの正確な把握も求められる。これらの課題がこれまでどのように個々の事業を超えたレベルでの PDCA サイクルにフィードバックされ、解決されようとしているのかについては、今回の資料からは必ずしも明らかでない。資料の作成方法を含め、「木」と「森」の両者をどのようにバランスよく見るかという課題がここにあるように思われる。今後は、このような全体的、包括的なポリシーの中で各事業が評価できるような仕組みを考案していただきたい。

## (2) 「市民参加」のさらなる拡充を

現在の教育行政の中心的課題に対応するには、市民を行政のサービスの消費者とのみ位置づけるのではなく、行政とともにサービスの生産者、あるいは協働のエージェントとしても位置づけることが肝要である。本富田林市教育委員会でもそのことは認識され、市民参加型の施策の実施のプロジェクトがいくつかなされているところである。一例を挙げれば教育総務部教育総務課では「点検・評価報告書」や「定例教育委員会会議録」や「会議資料」をウェブサイトで公表している。しかし、市民からの反応はほとんどないとのことであり、その成果は芳しくない。原因としては、市民の関心が薄いこと、あるいはそうした資料が公開されていること自体を市民が知らない、なども考えられる。「さまざまな立場の市民が行政活動に参加できるしくみづくり」を標榜している以上、これについてのより積極的な取り組みがあってよいのではないだろうか。たとえば、「成人式事業」は、成人自身が作り上げる事業であってもよい。

ただし、これらの課題に関しても、個々の事業で個別に考えることのみならず、より全体的、包括的な課題と認識することが重要であろう。そこで、「市民参加」についての富田林市の包括的戦略をそろそろ作成してみたいかだろうか。つまり、どのような戦略で市政や教育行政への参加を広報したり、啓発したりして「市民参加」を促進していくのか、そしてどのような規準でその達成を判断していくのか、これらの問いに答える時期に来て

いるように思われる。そのために ICT のより積極的な活用も考えられるであろう。

### (3) ヨコの連携を意識した事業改善を

現代的教育行政の課題に應えるためのもう一つの重要な観点は、いわゆるタテ割り行政による非効率の解消である。専門性を持った施策の実施と評価は言うまでもなく前提であるが、専門性の異なる部署が協力することで成果を創ることが出来る側面もたくさんある。たとえば、図書館にみられる、学校と連携した読書感想文コンクールへの協力、健康づくり推進課と連携したブックスタート事業の実施などは、優れた実例であろう。あるいは、スポーツ振興課の学校開放事業などは、まさに二つの組織の協力無くして出来ない事業である。このようなものの他にも、図書館は学校と協力することで読書活動の推進、公民館と連携することでさまざまな生涯学習への支援、文化財課と連携することで地域資料の充実など、資料の収集と提供を通してさまざまに貢献することが可能であるし、中にはすでに行われていることもあろう。さらに、文化財課の課題としてあげられている小中学生にもわかりやすい表現を使った「新しい市史」の作成には、学校との連携が不可欠であろうし、児童・生徒の参加なくして実現できることではない。

このようにして、各課が連携することで創出されるサービスは数多い。その連携は教育委員会の各課だけに限られる必要もない。そしてそこに一定の価値があるとすれば、次年度以降の評価報告書では、各課の協働が毎年どのようにして行われて、各事業の経営に貢献しているかを特別に解説するような頁が作成されてもよいのではないだろうか。

以上、今回気づいた点を中心にまとめさせていただいた。これからの事業展開、およびその評価と報告書作りの参考になれば幸いである。

# 1. 教育委員会所管施設

## (1) 市立学校園等

### [小学校]

学校名	所在地	創立年月日	校地面積 (㎡)	左のうち運動 場面積(㎡)	校舎面積 (㎡)	屋内運動場 面積(㎡)	児童数 H25.5現在
富田林小学校	常盤町16番20号	明 5. 5. 14	12,998	6,355	5,111	723	334
新堂小学校	若松町四丁目5番4号	明 6. 10. 1	18,542	7,859	7,817	1,365	520
喜志小学校	木戸山町1番36号	明 6. 2. 25	10,328	4,692	4,291	673	502
大伴小学校	南大伴町一丁目2番20号	明38. 5. 11	12,183	6,964	4,811	725	516
彼方小学校	大字彼方411番地	明 6. 5. 1	16,066	6,081	4,861	720	316
錦郡小学校	錦織南一丁目8番1号	明 5. 8. 15	10,833	5,101	4,381	743	340
川西小学校	新家一丁目3番1号	明26. 4. 1	15,469	6,609	4,997	725	471
東条小学校	大字龍泉566番地	明 5. 5. 1	12,766	4,942	3,061	636	131
高辺台小学校	高辺台三丁目1番1号	昭43. 1. 8	15,993	6,646	6,276	703	182
久野喜台小学校	久野喜台一丁目16番1号	昭44. 4. 1	19,803	9,156	5,659	758	312
寺池台小学校	寺池台四丁目3番1号	昭45. 1. 1	17,558	6,693	6,189	754	476
伏山台小学校	伏山二丁目1番1号	昭52. 4. 1	18,785	6,990	3,904	727	281
喜志西小学校	梅の里四丁目6番1号	昭53. 2. 22	17,268	9,496	3,019	725	322
藤沢台小学校	藤沢台二丁目3番1号	昭55. 4. 1	28,760	15,517	5,242	726	430
小金台小学校	小金台三丁目11番1号	平 元. 4. 5	24,275	11,181	6,443	919	532
向陽台小学校	向陽台五丁目1番1号	平 2. 4. 1	26,754	9,774	5,793	919	234

### [中学校]

学校名	所在地	創立年月日	校地面積 (㎡)	左のうち運動 場面積(㎡)	校舎面積 (㎡)	屋内運動場 面積(㎡)	生徒数 H25.5現在
第一中学校	寿町一丁目3番5号	昭22. 4. 1	25,372	13,326	8,033	983	536
第二中学校	新家一丁目4番1号	昭25. 4. 1	22,458	13,508	5,909	1,213	561
第三中学校	大字佐備15番地	昭46. 4. 1	25,889	12,351	6,002	850	453
金剛中学校	寺池台一丁目1番1号	昭43. 1. 8	30,253	14,481	7,914	1,018	487
葛城中学校	藤沢台三丁目4番1号	昭55. 4. 1	33,310	17,177	6,198	1,018	299
喜志中学校	梅の里一丁目7番1号	昭58. 4. 1	21,781	8,134	5,165	795	448
藤陽中学校	向陽台三丁目4番1号	昭61. 4. 1	29,400	15,890	5,837	1,182	385
明治池中学校	小金台二丁目11番1号	平 2. 4. 1	26,586	13,507	4,977	968	305

### [幼稚園]

園名	所在地	創立年月日	園地面積 (㎡)	園舎面積 (㎡)	園児数 H25.5現在
富田林幼稚園	常盤町15番1号	大 3. 10. 1	2,554	906	41
新堂幼稚園	若松町四丁目7番1号	昭28. 4. 10	3,411	942	30
喜志幼稚園	木戸山町1番36号	昭29. 4. 10	1,541	421	43
大伴幼稚園	南大伴町一丁目2番5号	昭29. 4. 1	2,340	660	49
板持幼稚園	西板持町八丁目7番43号	昭28. 2. 4	1,755	584	9
彼方幼稚園	大字彼方325番地の1	昭49. 4. 1	2,522	441	29
錦郡幼稚園	錦織南一丁目2番10号	昭29. 4. 20	1,957	424	28
川西幼稚園	新家一丁目3番2号	昭29. 4. 10	2,912	727	35
東条幼稚園	大字龍泉566番地	昭49. 4. 10	539	243	休園
伏山台幼稚園	伏山二丁目1番2号	昭52. 4. 11	4,821	700	37
喜志西幼稚園	梅の里四丁目7番1号	昭55. 4. 10	1,700	462	34
青葉丘幼稚園	加太二丁目8番14号	昭31. 4. 1	2,884	970	34
津々山台幼稚園	津々山台一丁目20番9号	平 5. 4. 12	2,000	667	84

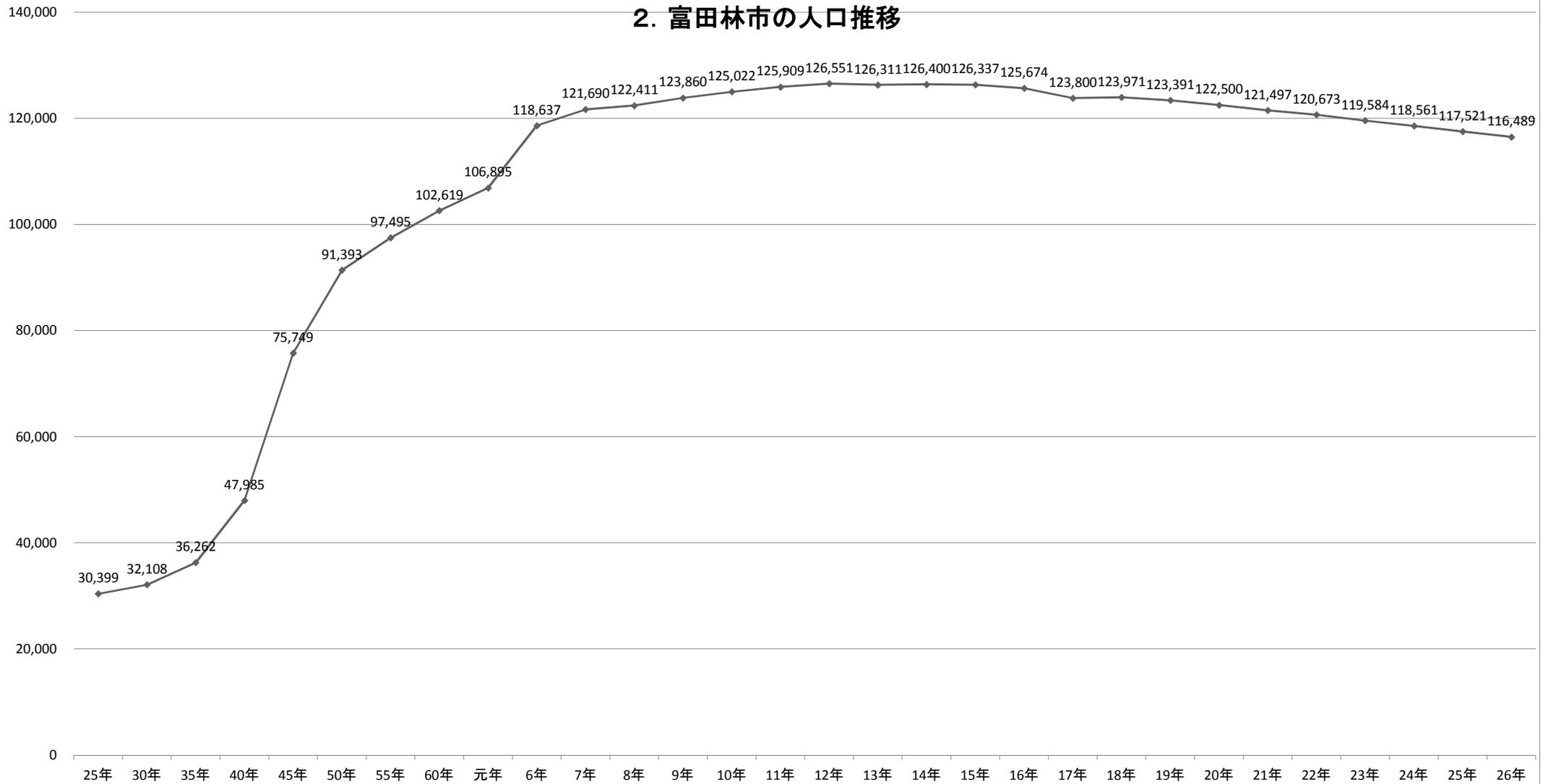
### [給食センター]

施設名	建設年月	敷地面積(㎡)	延べ床面積(㎡)	調理食数(食)
第1学校給食センター	昭47. 3	3,482	1,760	3,800
第2学校給食センター	昭54. 11	4,000	2,002	3,300

## (2) 生涯学習・社会教育施設

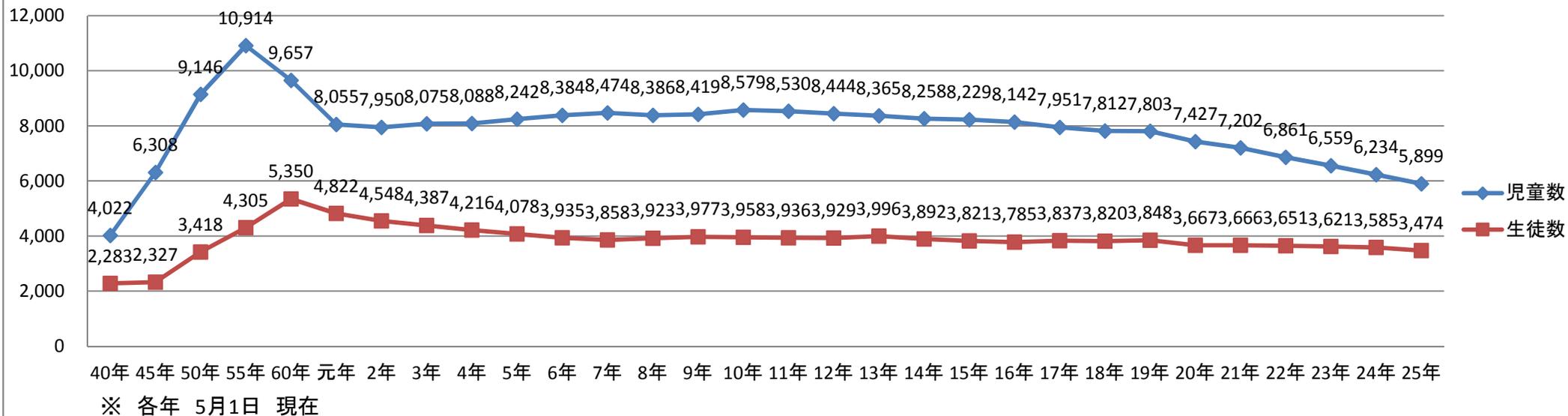
施設名	建設年月	敷地面積(m <sup>2</sup> )	延床面積(m <sup>2</sup> )	主要な施設	
すばるホール	平成3年10月	13,900	18,730	ホール(806席)、小ホール、プラネタリウム、レセプションホール、音楽練習室、各種会議室	
市民会館(レインボーホール)	昭和50年3月 平成元年3月	10,063	10,246	ホール(400席)、多目的ホール(700席)、各種会議室	
公会堂《平成23年4月から休館》	昭和56年12月	898	878	ホール(350席)	
福祉青少年センター	昭和46年7月	590	737	各種会議室、自習室	
旧杉山家住宅(重要文化財)	昭和62年9月	1,432	720		
寺内町センター	平成3年3月	320	301	休憩室、展示室、会議室	
じないまち交流館	平成18年3月	322	316	交流サロン、情報コーナー、和室、会議室、防災倉庫、防火水槽	
じないまち展望広場	平成22年3月	611	117	小広場、休憩室、防火倉庫、防火水槽	
埋蔵文化財センター	平成3年3月	第一中学校敷地内	819	収蔵室、展示室、復元室、資料室、事務室、洗浄室、会議室	
旧田中家住宅	平成24年3月	770	233	和室1、和室2	
中央公民館	昭和51年3月	3,503	1,747(図書館含む)	ホール、講座室、栄養室、和室	
中央図書館	昭和51年3月	中央公民館内	764	閲覧室、書庫、朗読会議室	
金剛図書館	昭和58年2月	3,205	1,816(公民館含む)	閲覧室、書庫、朗読会議室	
金剛公民館	昭和58年2月	金剛図書館内	903	ホール、講座室、美術室、実習室、和室	
東公民館	昭和56年3月	1,738	1,129	ホール、講座室、工作室、和室	
中央公民館喜志分館	平成12年4月	レインボーホール内	237	美術室、講座室、和室	
中央図書館東分室	昭和56年6月	東公民館内	57	図書室	
中央図書館喜志分館	平成元年5月	市民会館内	77	図書室	
市民総合体育館	昭和55年10月	13,154	4,782	主競技場、剣道場、柔道場、卓球室、トレーニングルーム、会議室	
総合スポーツ公園	平成6年3月	136,462	—	多目的競技場、野球場、テニスコート(8面)、ゲートボール場、わんぱく広場、展望台、ジョギングコー	
青少年スポーツホール	昭和46年3月		1,069	競技場	
青少年教育キャンプ場	昭和46年3月	4,958	—	管理棟、調理場、炊事場	
テニスコート	錦織	昭和53年11月	7,695	—	ハードコート1面
	中野	昭和52年8月	13,703	—	ハードコート3面、クレーコート5面
	金剛東	昭和56年4月	1,385	—	アンツーカー2面
	金剛	昭和53年11月	680	—	アンツーカー1面
	津々山台	昭和63年7月	1,600	—	アンツーカー2面
	津々山台第2	平成8年4月	1,540	—	ハードコート2面
グラウンド	金剛中央	昭和44年10月	7,830	—	軟式野球、少年野球、ソフトボール
	金剛東	昭和56年4月	7,630	—	軟式野球
	喜志プール横	昭和40年12月	5,646	—	少年サッカー、女子ソフトボール
	喜志(河川敷)	昭和53年9月	48,761	—	軟式野球、ソフトボール2面
	川西(河川敷)	昭和53年11月	27,688	—	軟式野球、ソフトボール4面、ゲートボール8面
	西板持(河川敷)	昭和56年4月	37,946	—	少年野球、ソフトボール3面
	石川(河川敷)	平成19年4月	12,120	—	サッカー1面、ゲートボール1面
	若松東	平成22年4月	8,765	—	少年野球、ソフトボール1面
	中野2号公園	昭和58年2月	3,600	—	ソフトボール1面
	中野3号公園	昭和58年1月	5,680	—	少年野球、ソフトボール1面
ゲートボール場	彼方	不明	710	—	ゲートボール1面
	津々山台	平成10年4月	1,080	—	ゲートボール2面
グラウンドゴルフ	川西(河川敷)	平成22年4月	8,660	—	グラウンドゴルフ2面

## 2. 富田林市の人口推移

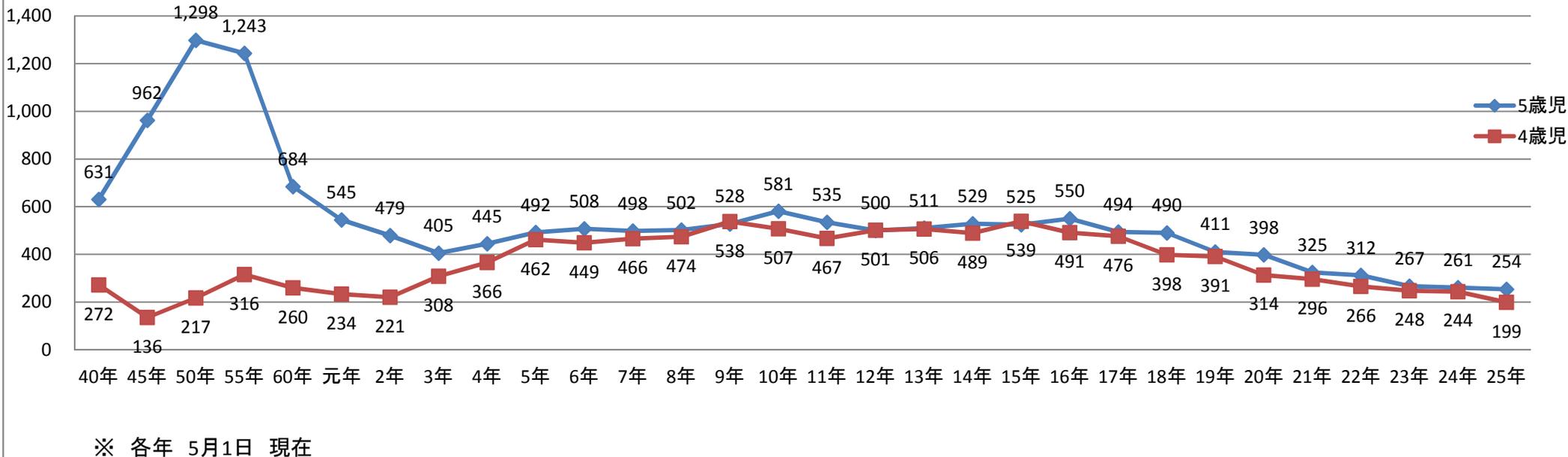


※ 昭和25年～60年、平成7年、12年、17年は国勢調査、これ以外は3月31日 現在

### 3. 年度別児童生徒数の推移



### 園児数の推移



#### 4. 幼稚園関係

##### 就園奨励費(公立)

	H21	H22	H23	H24	H25
人	57	62	55	49	47
金額	1,462,332円	2,002,082円	1,841,997円	1,698,666円	1,553,999円

##### 就園奨励費(私立)

	H21	H22	H23	H24	H25
人	695	724	734	681	731
金額	67,000,662円	75,225,563円	79,926,083円	74,688,849円	84,437,762円

##### 園児補助金(※H22年度まで:前期+後期、H23年度～:一括)

	H21	H22	H23	H24	H25
人※	1,173	1,189	565	539	546
金額※	17,478,000円	17,517,000円	17,103,000円	15,668,000円	16,187,000円

#### 5. 就学援助

##### 就学援助認定者数(要保護+準要保護)

	H21	H22	H23	H24	H25
小学校	1,980	1,981	1,952	1,781	1,652
中学校	973	1,067	1,128	1,135	1,111
合計	2,530	3,048	3,080	2,916	2,763

##### 就援率

	H21	H22	H23	H24	H25
小学校	26.7%	28.9%	29.8%	28.2%	28.0%
中学校	26.5%	29.2%	31.2%	31.3%	32.0%
合計	26.6%	29.0%	30.3%	29.3%	29.5%

#### 6. 富田林市奨学金

	H21	H22	H23	H24	H25
支給者(人)	119	120	114	117	118
申請者数(人)	293	258	239	211	264

#### 7. 全国学力・学習状況

##### 全国学力・学習状況調査 国語Aの正答率 ( )大阪府平均 ※H23・H24のみ府調査

	H21	H22	H23	H24	H25
小学校	69.2(68.3)	88.1(81.9)	88.5(88.1)	71.1(73.1)	60.5(61.2)
中学校	74.5(72.7)	73.7(71.7)	69.8(69.0)	65.9(65.1)	75.2(73.3)

##### 全国学力・学習状況調査 国語Bの正答率 ( )大阪府平均 ※H23・H24のみ府調査

	H21	H22	H23	H24	H25
小学校	49.6(47.0)	76.9(75.8)	65.4(64.9)	65.2(65.5)	47.0(47.9)
中学校	69.9(68.3)	61.4(60.2)	53.9(53.2)	48.5(47.3)	64.8(63.0)

##### 全国学力・学習状況調査 算数・数学Aの正答率 ( )大阪府平均 ※H23・H24のみ府調査

	H21	H22	H23	H24	H25
小学校	78.0(78.4)	76.7(74.7)	62.5(63.4)	63.0(63.6)	76.3(77.1)
中学校	64.2(59.9)	64.6(62.5)	63.2(62.1)	66.7(65.5)	61.0(61.7)

全国学力・学習状況調査 算数・数学Bの正答率 ( )大阪府平均 ※H23・H24のみ府調査

	H21	H22	H23	H24	H25
小学校	53.6(53.8)	47.0(48.1)	50.3(51.2)	41.4(42.9)	56.4(57.3)
中学校	54.8(52.5)	41.6(39.5)	39.6(38.7)	40.8(40.4)	38.9(38.8)

全国学力・学習状況調査 「質問紙調査」(抜粋) ( )大阪府平均 ※H23・H24のみ府調査  
「家で学校の宿題をする」

	H21	H22	H23	H24	H25
小学校	95.6(95.8)	96.5(96.8)	94.6(94.3)	94.9(95.6)	95.5(96.3)
中学校	80.6(78.0)	84.4(79.2)	86.1(78.7)	83.4(78.3)	85.3(81.1)

全国学力・学習状況調査 「質問紙調査」(抜粋) ( )大阪府平均 ※H23・H24のみ府調査  
「何事にも、失敗をおそれず挑戦する」

	H21	H22	H23	H24	H25
小学校	78.3(71.5)	75.2(72.4)	68.7(66.4)	72.6(68.8)	77.8(72.8)
中学校	58.4(58.4)	57.3(59.7)	58.0(55.8)	59.3(57.5)	67.5(64.2)

全国学力・学習状況調査 「質問紙調査」(抜粋) ( )大阪府平均 ※H23・H24のみ府調査  
「人の役に立つ人間になりたい」

	H21	H22	H23	H24	H25
小学校	92.5(90.9)	96.1(92.2)	90.7(89.2)	91.1(90.0)	93.3(92.7)
中学校	88.3(88.2)	90.2(89.9)	88.9(87.7)	88.6(87.9)	92.9(91.4)

### 8. 小学校、中学校の不登校の状況

(単位:‰ 千分率)

	H21	H22	H23	H24	H25
小学校	4.4	3.6	2.7	2.8	4.2
中学校	39	34.7	34	34.8	37.6

### 9. スクールカウンセラーの相談件数(のべ人数)

	H21	H22	H23	H24	H25
小学校	434	883	730	683	684
中学校	1,784	3,576	4,313	5,303	4,598

### 10. 教育農園活用(栽培活動実施)状況

	H21	H22	H23	H24	H25
小学校内	16	16	16	16	16
小学校外	11	11	11	10	9
中学校	8	8	8	8	8

## 11. 中学校給食 喫食率の推移

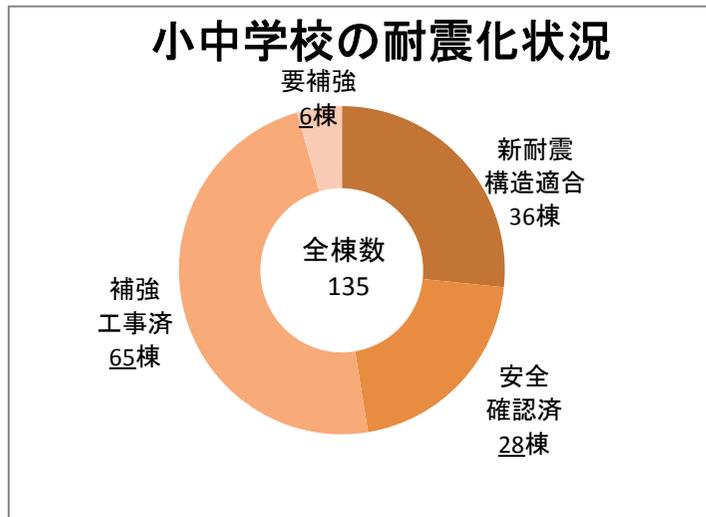
	喫食率(%)					開始時期	H25年度 実施日数 (日)	生徒数(人) (H25年5月1日)
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度			
葛城中学校	52.9	52.3	57.5	57.2	57.2	H19年1月	151	299
明治池中学校	29.3	33.5	39.7	45.3	54.2	H22年1月	140	305
第三中学校	18.0	17.4	19.8	26.2	34.6	H22年1月	141	453
喜志中学校	26.9	32.5	32.1	41.7	45.3	H22年2月	150	448
第二中学校	22.3	18.7	20.8	23.6	24.4	H22年3月	139	561
藤陽中学校		18.8	31.5	37.6	36.2	H23年1月	141	385
第一中学校		13.3	15.8	18.5	17.5	H23年2月	144	536
金剛中学校		23.2	32.3	44.1	48.3	H23年2月	143	487
全 校	39.5	27.8	29.3	34.9	37.7	—	166	3,474

## 12. 小学校給食 実施状況

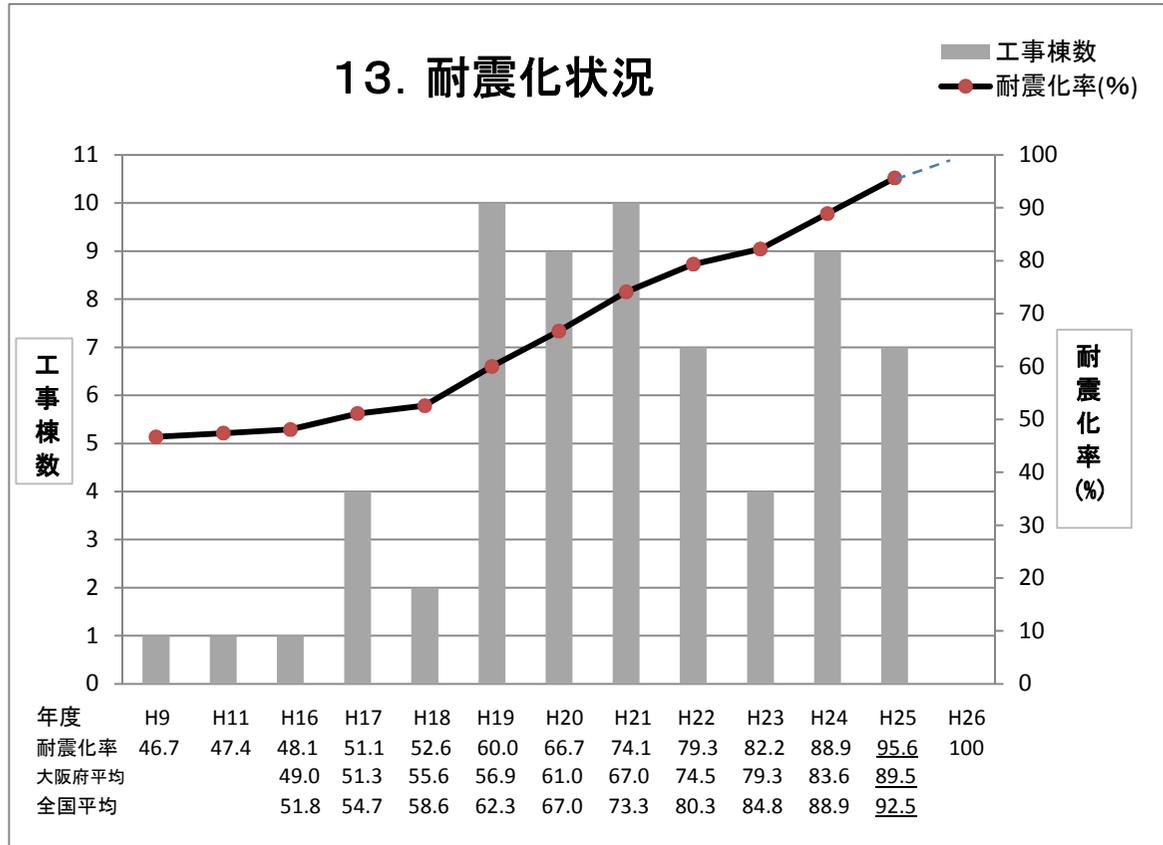
	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
学校数	16	16	16	16	16
年間給食数	1,360,616	1,308,349	1,238,318	1,189,201	1,142,034
一日平均 給食数	7,354	7,092	6,749	6,359	6,139

○公立学校施設等の耐震化状況

	全棟数	新耐震構造適合	安全確認済	補強必要	補強工事済	要補強
小学校	89	21	22	46	41	5
中学校	46	15	6	25	24	1
計	135	36	28	71	65	6



13. 耐震化状況



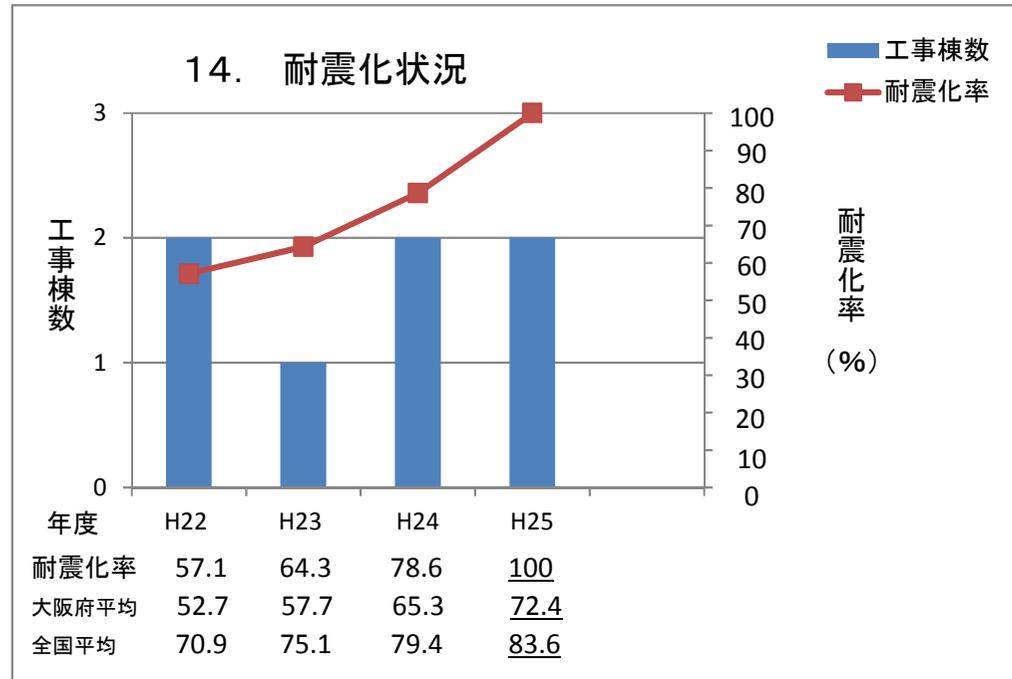
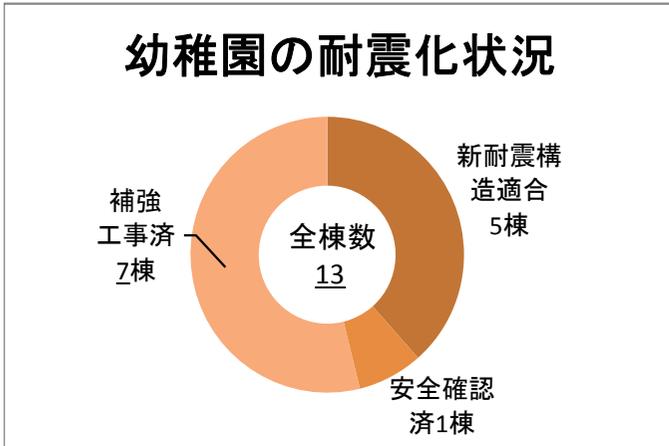
※新耐震構造適合:昭和56年の建築基準法(施行令)の改正により、現行の新耐震基準が施行されました。新耐震基準の建物は震度6強程度の地震でも建物が倒壊しない耐震性能となっています。昭和56年6月1日以降に建築確認を受けた建物に対して新耐震基準が適用されています。

※安全確認棟:新耐震基準施行以前に建設された建物について、耐震診断した結果、耐震性があると診断された棟数です。国土交通省では安全の目安として、 $I_s$ 値を0.6以上としており、文部科学省では、学校における児童の安全はもとより災害時の避難場所としての機能も加味し、安全の目安を $I_s$ 値0.7以上としています。本市においても、文部科学省の $I_s$ 値0.7を学校における安全の目安としています。

(平成26年4月1日現在)

○公立学校施設等の耐震化状況

	全棟数	新耐震構造適合	安全確認済	補強必要	補強工事済	要補強
幼稚園	13	5	1	7	7	0



※新耐震構造適合: 昭和56年の建築基準法(施行令)の改正により、現行の新耐震基準が施行されました。新耐震基準の建物は震度6強程度の地震でも建物が倒壊しない耐震性能となっています。昭和56年6月1日以降に建築確認を受けた建物に対して新耐震基準が適用されています。

※安全確認棟: 新耐震基準施行以前に建設された建物について、耐震診断した結果、耐震性があると診断された棟数です。国土交通省では安全の目安として、 $I_s$ 値を0.6以上としており、文部科学省では、学校における児童の安全はもとより災害時の避難場所としての機能も加味し、安全の目安を $I_s$ 値0.7以上としています。本市においても、文部科学省の $I_s$ 値0.7を学校における安全の目安としています。

(平成26年4月1日現在)

15. すばるホール施設利用状況

(利用率=利用日数/利用可能日数)

項目	21年度			22年度			23年度			24年度			25年度		
	件数	利用率	利用者数												
ホール	134	45.6%	56,390	129	48.5%	58,200	166	58.1%	68,646	151	54.0%	59,638	145	50.5%	57,414
小ホール	222	59.5%	22,846	257	75.6%	21,181	269	75.7%	25,861	247	76.9%	20,906	349	93.2%	32,572
レプションホール	149	46.7%	63,838	144	54.1%	65,192	159	54.8%	53,024	147	51.3%	43,215	150	52.1%	43,221
会議室1	379	85.3%	6,432	391	87.1%	6,490	385	88.0%	5,987	352	83.8%	5,864	329	79.9%	5,641
会議室2	492	83.1%	8,702	530	86.5%	9,755	579	84.3%	9,376	660	92.1%	11,188	670	91.2%	11,247
会議室3	268	70.9%	10,059	259	71.2%	9,756	263	70.1%	10,231	308	75.6%	11,270	258	69.9%	9,780
リハーサル室	456	92.3%	23,996	444	93.9%	24,723	422	94.8%	26,930	466	93.9%	29,179	504	95.1%	30,700
展示室	197	58.9%	26,711	175	58.8%	28,285	169	56.5%	28,366	164	56.9%	18,275	151	49.3%	14,924
美術室(カルチャールーム)	302	73.5%	7,104	335	76.7%	6,683	323	78.4%	6,245	347	78.2%	6,102	354	78.9%	7,189
音楽練習室	456	86.9%	5,068	466	84.6%	5,440	373	80.5%	4,976	409	86.8%	5,316	368	80.7%	5,219
プラネタリウム室	42	14.3%	2,248	31	10.7%	2,940	26	8.8%	2,081	30	10.0%	2,325	29	9.8%	2,532
合計	3,097	65.2%	233,394	3,161	68.0%	238,645	3,134	68.2%	241,723	3,281	69.0%	213,278	3,307	68.2%	220,439

16. 福祉青少年センター利用状況

(利用率=利用件数/利用可能区分数) ※区分=1日4区分、但し日曜日は3区分

項目	21年度		22年度		23年度		24年度		25年度	
	件数	利用率	件数	利用率	件数	利用率	件数	利用率	件数	利用率
大会議室	546	48.0%	507	44.0%	520	45.8%	542	47.7%	564	49.0%
多目的室	57	5.0%	39	3.0%	37	3.3%	246	21.6%	242	21.0%
小会議室	412	36.0%	418	36.0%	304	26.8%	184	16.2%	319	28.0%
サークル作業室	160	14.0%	150	13.0%	176	15.5%	—	— ※2	—	— ※2
合計	1,175	25.8%	1,114	24.0%	1,037	22.9%	972	28.5%	1,125	33.0%

※2) サークル作業室は、スポーツ振興課移転に伴い、平成24年3月より閉室。

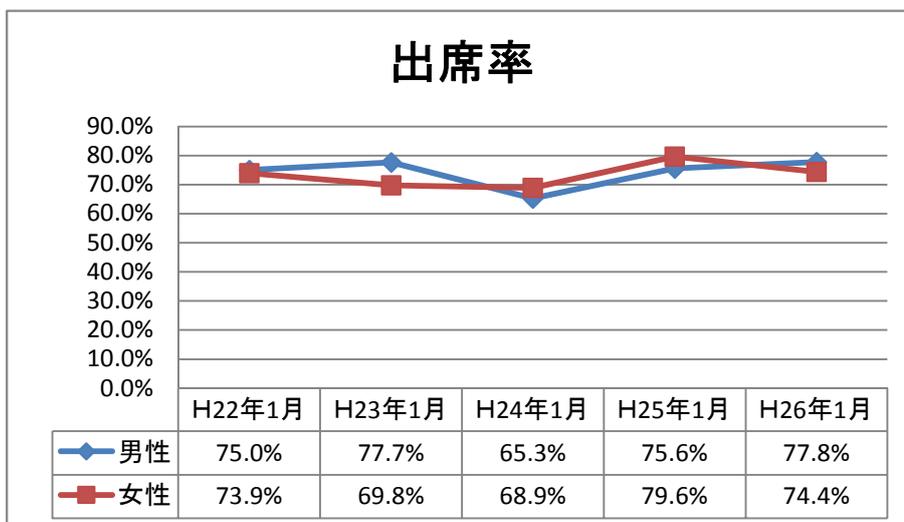
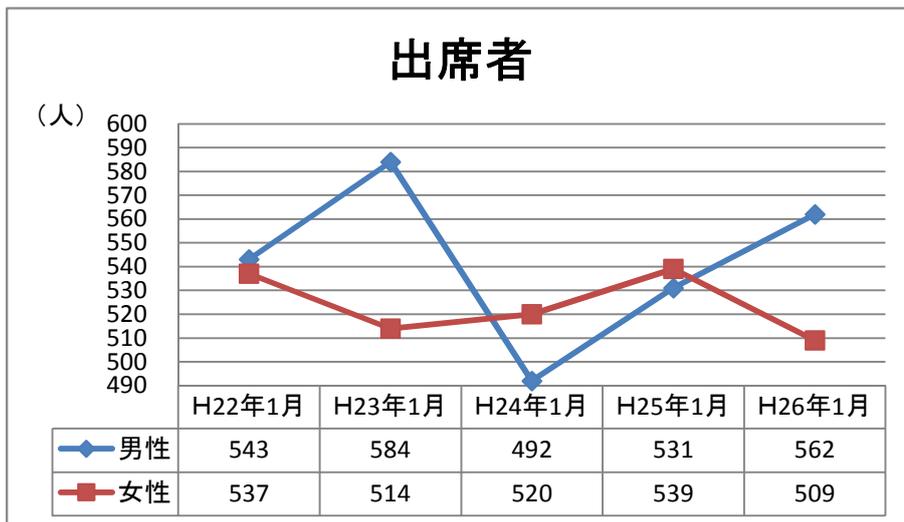
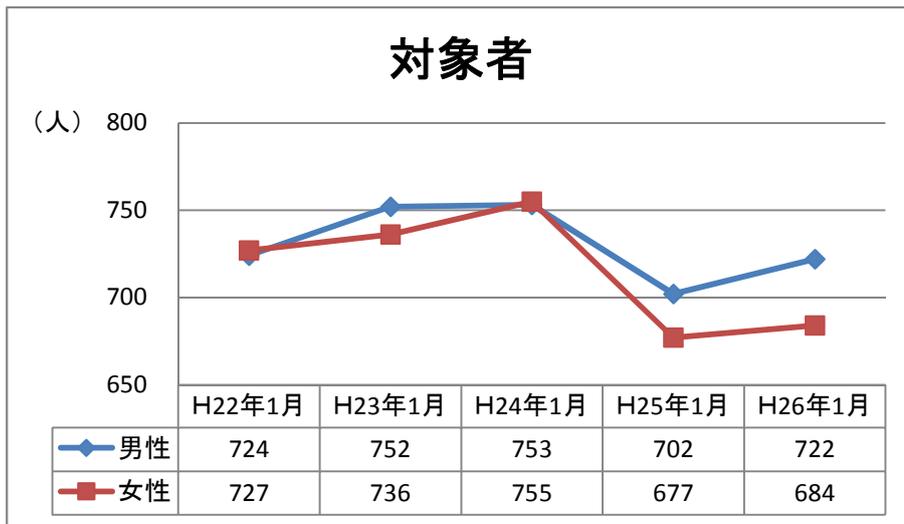
17. 放課後子ども教室 参加状況

		H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
富田林	回数	35	29	30	30
	参加児童数	902	890	752	675
	在籍児童数	408	377	363	334
新堂	回数	10	8	10	9
	参加児童数	244	308	354	233
	在籍児童数	644	617	562	520
喜志	回数	11	8	7	8
	参加児童数	352	284	214	346
	在籍児童数	582	551	520	502
大伴	回数	21	14	15	16
	参加児童数	444	365	505	666
	在籍児童数	555	539	540	516
彼方	回数	29	25	26	22
	参加児童数	516	501	646	561
	在籍児童数	415	394	339	316
錦郡	回数	20	18	17	16
	参加児童数	1,068	1,060	1,065	1,242
	在籍児童数	416	376	374	340
川西	回数	25	22	25	19
	参加児童数	1,432	1,591	1,408	1,114
	在籍児童数	618	567	538	471
東条	回数	34	30	30	28
	参加児童数	519	397	470	469
	在籍児童数	118	127	128	131
高辺台	回数	20	15	15	15
	参加児童数	401	299	546	536
	在籍児童数	202	208	195	182
久野喜台	回数	23	18	18	17
	参加児童数	896	806	965	689
	在籍児童数	392	356	324	312
寺池台	回数	29	16	28	22
	参加児童数	515	700	1,225	871
	在籍児童数	495	490	487	476
伏山台	回数	21	16	24	21
	参加児童数	445	528	1,008	1,044
	在籍児童数	269	268	275	281
喜志西	回数	23	17	18	18
	参加児童数	1,176	1,037	860	885
	在籍児童数	328	340	314	322
藤沢台	回数	29	30	29	30
	参加児童数	1,028	1,205	1,128	1,020
	在籍児童数	462	455	449	430
小金台	回数	22	19	18	19
	参加児童数	756	1,105	1,130	1,281
	在籍児童数	618	608	554	532
向陽台	回数	39	35	45	51
	参加児童数	969	1,076	1,386	1,183
	在籍児童数	339	286	272	234
合計	回数	391	320	355	341
	参加児童数	11,663	12,152	13,662	12,815
	在籍児童数	6,861	6,559	6,234	5,899

18. 出前講座 開催状況

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
回数	46	39	48	64	55

19. 成人式 参加状况

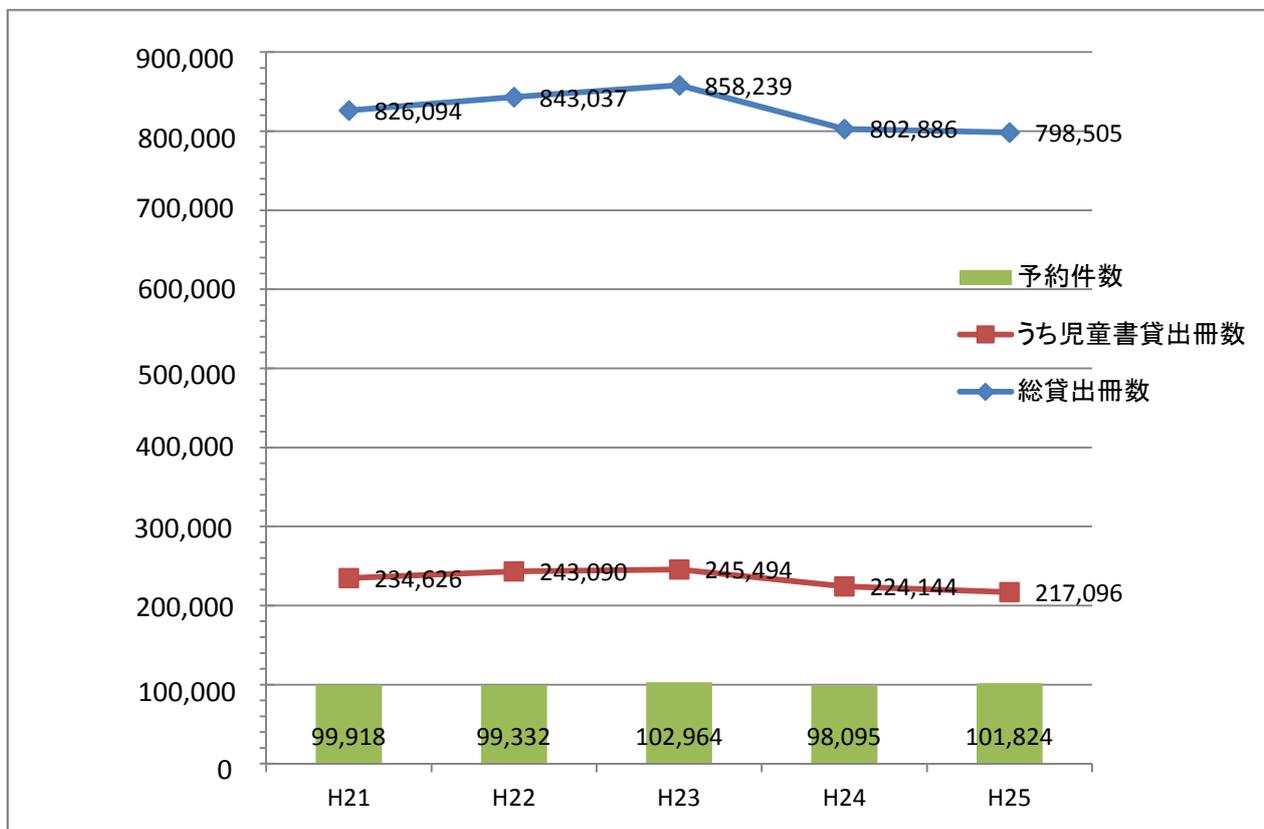


20. 市民文化祭 参加者状況(人)

行 事 名	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
コーラスフェスティバル	500	450	500	500	500
市民美術工芸展	375	349	333	333	284
箏・三絃・尺八演奏会	153	131	101	104	100
民謡大会	100	100	80	70	80
謡曲大会	22	48	21	30	30
詩吟大会	300	138	155	130	156
ミュージック フェスティバル	384	85	171	135	79
茶華道大会	230	110	87	59	73
川柳大会	94	103	93	111	78
市民舞蹈会	161	154	132	109	114
芸能フェスティバル	68	151	220	125	32
ダンスフェスティバル		320	326	360	274

## 21. 図書館 利用状況

	総貸出人数	総貸出冊数	うち児童書貸出冊数	予約件数	録音図書等延貸出人数	ブックスタート配布絵本冊数
H21	185,235	826,094	234,626	99,918	527	794
H22	188,820	843,037	243,090	99,332	563	843
H23	193,700	858,239	245,494	102,964	408	809
H24	192,295	802,886	224,144	98,095	427	793
H25	221,116	798,505	217,096	101,824	250	700



## 22. 公民館利用状況等

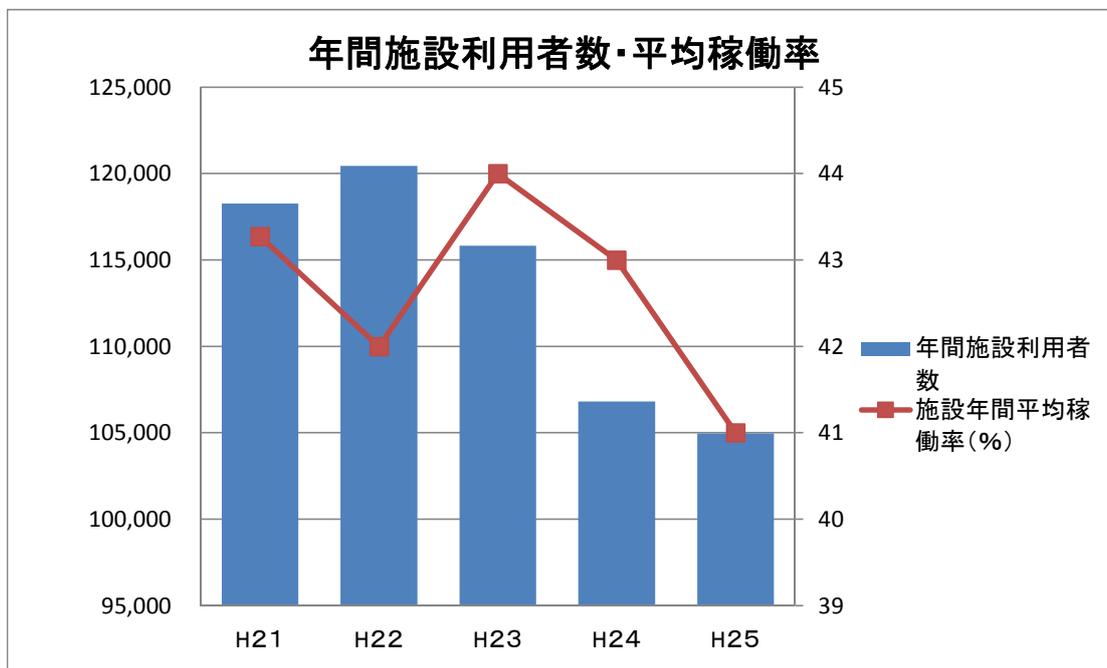
項 目		H21	H22	H23	H24	H25
中央公民館	1 主催講座延べ開催数	223	253	229	185	203
	2 主催講座学習者数(人)	2,778	2,568	3,026	3,560	2,832
	3 イベントその他の事業延べ開催数	21	14	25	19	16
	4 公民館クラブ数	59	59	56	53	53
	5 公民館クラブ員数	1,103	1,070	997	948	940
	6 年間施設利用件数	3,128	3,142	2,992	2,389	2,353
	7 年間施設利用者数	46,238	46,805	42,075	33,095	33,058
	8 施設年間平均稼働率(%)	53	54	52	45	42
東公民館	1 主催講座延べ開催数	87	84	76	80	77
	2 主催講座学習者数(人)	1,405	1,177	1,089	1,193	1,461
	3 イベントその他の事業延べ開催数	1	5	15	12	12
	4 公民館クラブ数	38	38	35	38	38
	5 公民館クラブ員数	516	516	486	516	536
	6 年間施設利用件数	1,612	1,501	1,687	1,768	1,707
	7 年間施設利用者数	20,650	21,427	22,162	23,795	24,173
	8 施設年間平均稼働率(%)	34	39	38	34	39
金剛公民館	1 主催講座延べ開催数	104	96	85	84	67
	2 主催講座学習者数(人)	1,508	1,398	1,440	1,423	1,306
	3 イベントその他の事業延べ開催数	2	4	17	19	19
	4 公民館クラブ数	51	51	52	53	52
	5 公民館クラブ員数	903	907	920	941	853
	6 年間施設利用件数	3,029	3,099	3,095	2,994	2,830
	7 年間施設利用者数	42,754	43,625	43,158	41,571	40,407
	8 施設年間平均稼働率(%)	52	54	54	51	52

(稼働率＝年間利用件数/年間利用可能区分)

※利用区分＝1日3区分、但し日曜日は2区分)

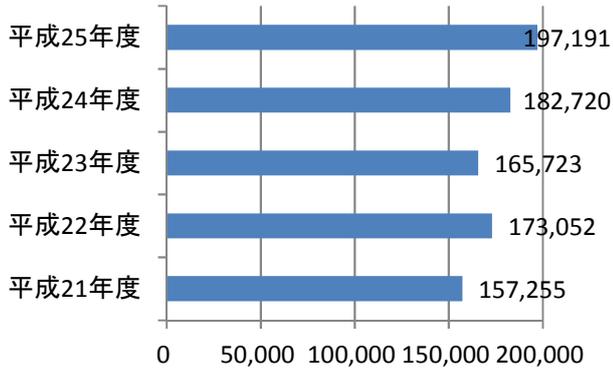
		項 目	H21	H22	H23	H24	H25
喜志分館	1	年間施設利用件数	803	815	762	758	684
	2	年間施設利用者数	8,626	8,594	8,444	8,365	7,336
	3	施設年間平均稼働率(%)	34	34	32	31	30
総合計	1	主催講座延べ開催数	414	433	390	349	347
	2	主催講座学習者数(人)	5,691	5,143	5,555	6,176	5,599
	3	イベントその他の事業延べ開催数	24	23	57	50	47
	4	公民館クラブ数	148	148	143	144	143
	5	公民館クラブ員数	2,522	2,493	2,403	2,405	2,329
	6	年間施設利用件数	8,572	8,557	8,536	7,909	7,574
	7	年間施設利用者数	118,268	120,451	115,839	106,826	104,974
	8	施設年間平均稼働率(%)	43	42	44	43	41

(稼働率=年間利用件数/年間利用可能区分)  
 利用区分=1日3区分、但し日曜日は2区分  
 ※東ホールは平日4区分

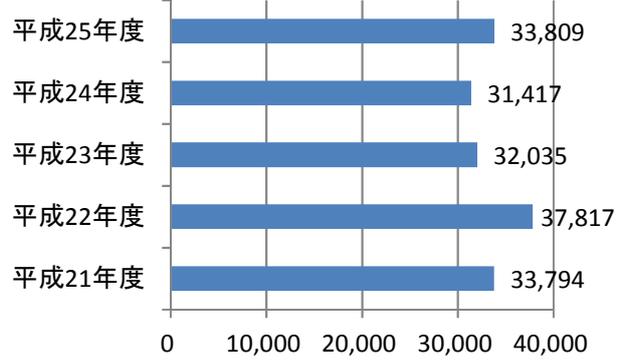


## 23. スポーツ施設利用状況

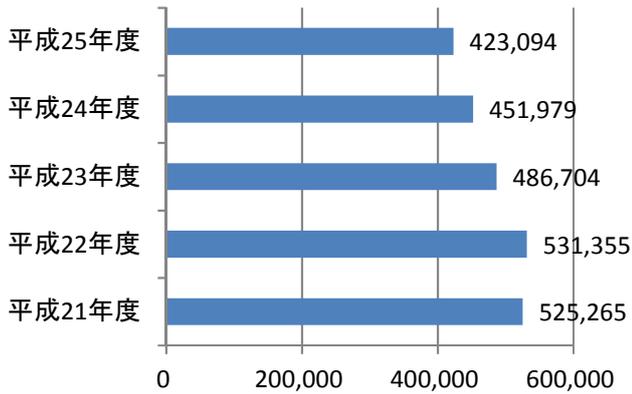
### 市民総合体育館 利用人数



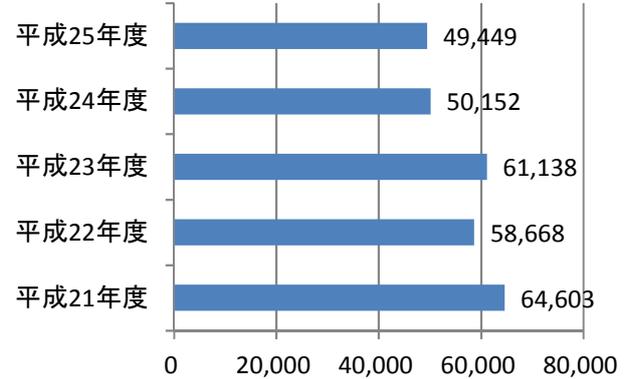
### 青少年スポーツホール 利用人数



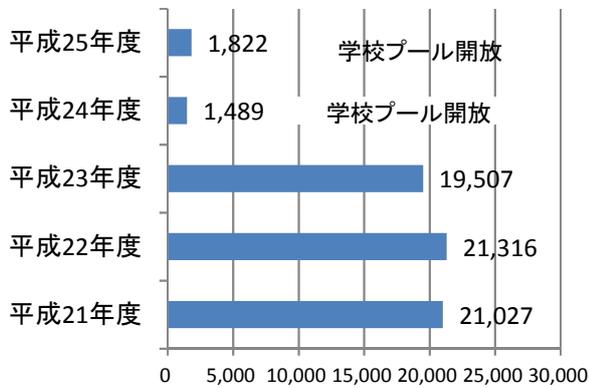
### グラウンド 利用人数



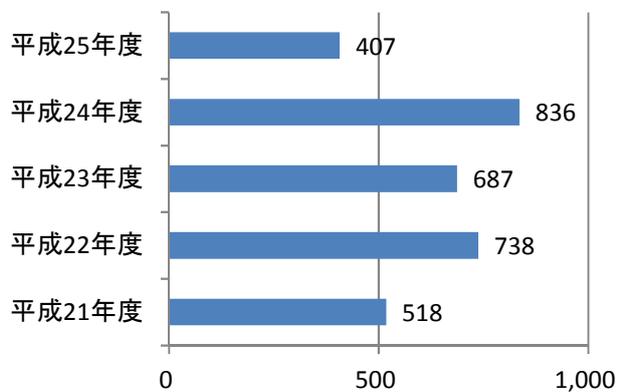
### テニスコート 利用人数



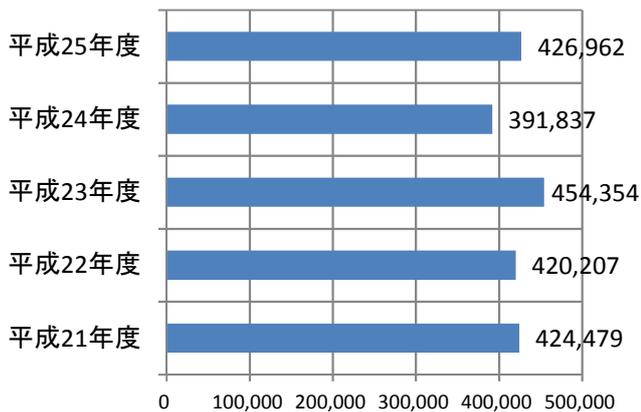
### 市営プール 利用人数



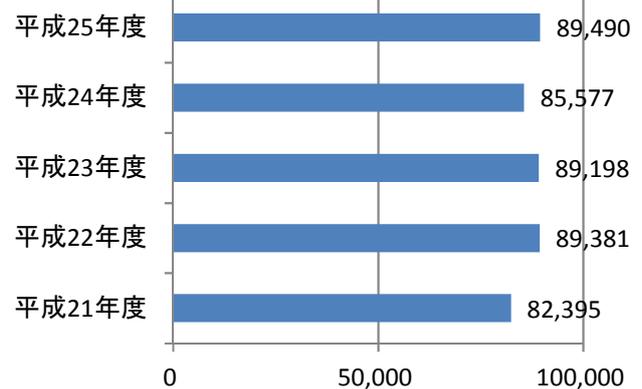
### 青少年教育キャンプ場 利用人数



### 学校体育施設 利用人数

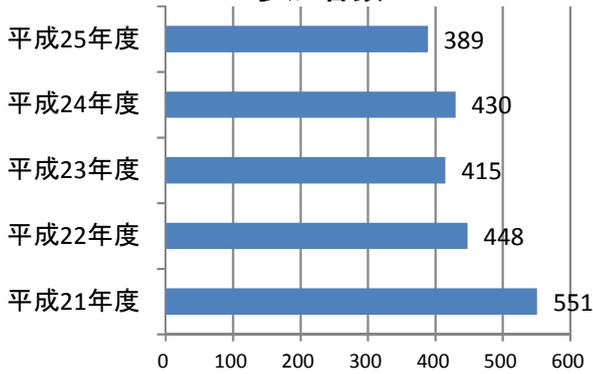


### 総合スポーツ公園 利用人数

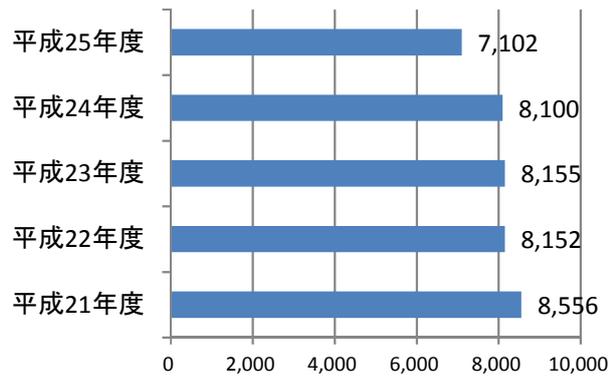


24. スポーツ事業参加状況

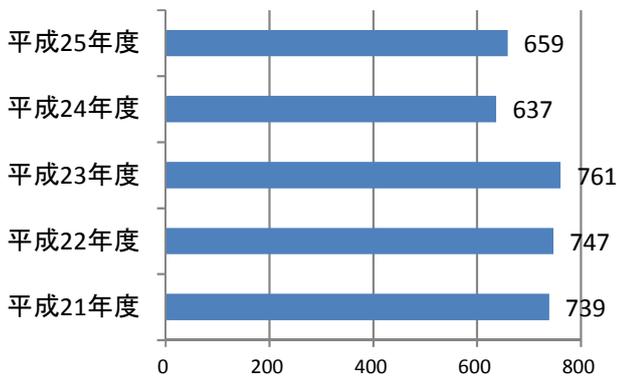
スポーツ教室  
参加者数



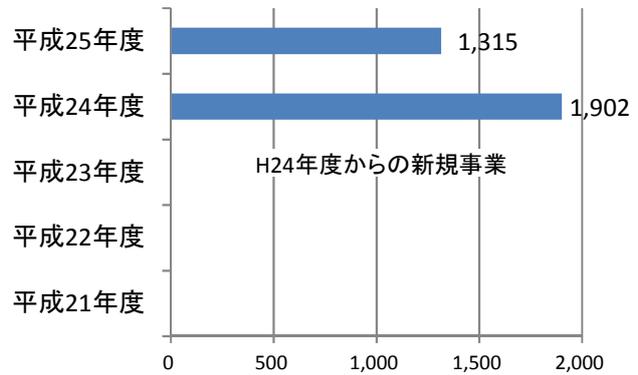
夏休みラジオ体操教室  
参加者数



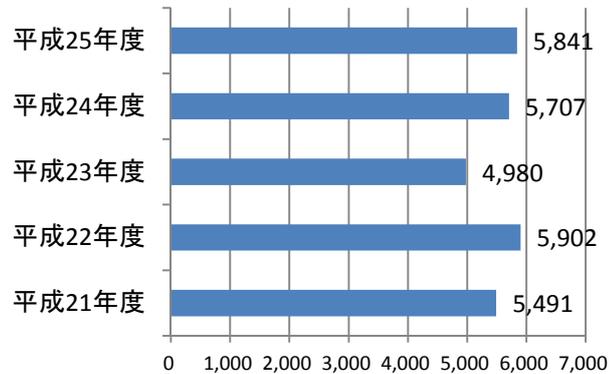
ジュニア・スポーツリーダー・  
スクール参加者数



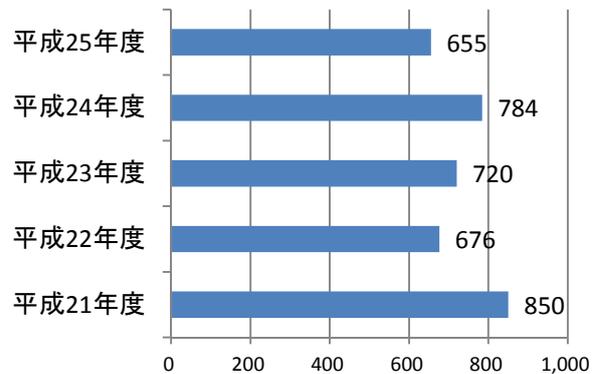
ドリームフェスティバル  
参加者数



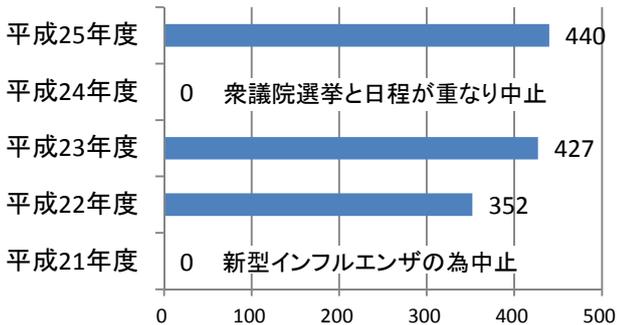
市民体育大会  
参加者数



スポーツ・レクリエーション祭  
参加者数



市民マラソン大会  
参加者数



25. 施設入館者推移

単位:名

26. 寺内町地区の修理・修景実績推移 単位:件

施設名	21	22	23	24	25
重要文化財 旧杉山家住宅	11,923	9,944	9,869	11,843	9,326
寺内町センター	3,733	1,783	1,936	1,930	1,248
じないまち交流館	26,365	24,719	23,352	33,006	31,493
旧田中家住宅	—	—	—	5,728	9,688

事業名	21	22	23	24	25
富田林伝統的建造物群 保存地区保存事業	5	5	1	3	4
街なみ環境整備事業	1	4	3	1	0

27. 市内の文化財

(平成26年4月1日現在)

国指定(選定)文化財	種類	種別	名称	指定年月日	所在地
	有形文化財	重要文化財	建造物	にしこおり じんじやほんでん 錦織神社本殿	昭25. 8.29
せつしやかすが しゃほんでん (錦織神社)撰社春日社本殿				昭44. 6.20	〃
せつしやてんじんじやほんでん (錦織神社)撰社天神社本殿					
りゅうせんじ におう もん 龍泉寺仁王門			昭36. 3.23	大字龍泉888	
きゅうすぎやま け じゅうたく 旧杉山家住宅			昭58.12.26	富田林町14-31	
記念物		美術工芸品	たきだにふ ぶどうみょうおうじ もくぞう ふ ぶどうみょうおう 瀧谷不動明王寺 木造不動明王 及 二童子立像	昭31. 6.28	大字彼方1762
			りゅうせんじ ていえん 龍泉寺庭園	昭56. 5.11	大字龍泉888
		重要美術品(旧法)	じゅうさんじゅう そうとう 十三重層塔	昭10. 5.20	東板持町二丁目2-17内
		史跡名勝天然記念物(史跡)	しんどう はいじ あと つげたり いけかわら がまあと 新堂廃寺跡 附 オガンジ池瓦窯跡・お 亀石古墳	平14.12.19	緑ヶ丘町 大字中野
伝統的建造物群	(選定)重要伝統的建造物群保存地区	とんだ はやし とんだばやしじゅうようでんとうてき 富田林市富田林重要伝統的 建造物群保存地区	平 9.10.31	富田林町の一部	

国登録有形文化財	指定種別	名称	登録年月日	所在地
	建造物		くず はら けじゅうたく みなぞう はらべつてい しゅおく そうこ 葛原家住宅(南葛原別邸) 主屋・倉庫	平10. 4.21
すぎた けじゅうたく しゅおく くら 杉田家住宅 主屋・蔵			平12.12. 4	本町5-13
なかうちがん か い いん 中内眼科医院			平13. 4.24	富田林町21-28
とんだばやし しりつかわにししょうがっこう きょういれきし しりょうしつ 富田林市立川西小学校 教育歴史資料室			平13.11.20	新家一丁目3-1
いわねけ じゅうたくしゅおく おくざき さかくら 岩根家住宅 主屋・奥座敷・酒蔵			平20. 4.18	五軒家2-1525-1
とうか じゅくほんかん きょうしつちゅう 桃花塾 本館・教室棟			平21. 4.28	大字喜志2067-5他
きゅうたなかけ じゅうたく しゅおく いぬいぐら 旧田中家住宅 主屋・乾蔵			平25. 6.21	本町423-4

大阪府指定文化財	指定種別	名称	指定年月日	所在地
	彫刻		りゅうせんじ もくぞう こんごうりき しぞう にたい 龍泉寺木造金剛力士像二昧	昭49. 3.29
りゅうせんじ もくぞう しょうとくたい しりつぞう ほか 龍泉寺木造聖徳太子立像他			昭51. 3.31	〃
じょうこくじ せきぞう じ ぞう ほ さつりつぞう 浄谷寺石造地藏菩薩立像			昭45. 2.20	富田林町7-12
史跡		に ぐりてい 水郡邸	昭48. 3.29	甲田二丁目5-31
		ひがしこうや かいどうにしこおりいちりづか 東高野街道錦織一里塚	昭45. 2.20	錦織東三丁目7-1 錦織東三丁目8-2
工芸品		つづやま こふん およ に ほんまつこふん 甘山古墳及び二本松古墳	平11. 2. 5	大字甘山20-33. 他
		たきだに ふどうみょうおうじ こんごうほう しゅれい 瀧谷不動明王寺金銅宝珠鈴	昭56. 6. 1	大字彼方1762
建造物		なかわら けじゅうたく 仲村家住宅	平 2. 3. 2	富田林町16-31
有形民俗		さいごく じゅんれいせんじゅうさんど きょうじやかんけい しりょう 西国巡礼三十三度行者関係資料 11点 (富田林組)	平 7.12.13	富田林町 7-12 (浄谷寺)
		さいごく じゅんれいせんじゅうさんど きょうじやかんけい しりょう 西国巡礼三十三度行者関係資料 7点 (嬉組)	平10. 2. 4	嬉 (嬉共有)